

# 調布市上ノ原公園トイレ設置工事

## 設計図

A-01	特記仕様書 1	A-09	立面図	A-17	仮設計画図（参考）	E-01	電気設備図
A-02	特記仕様書 2	A-10	断面詳細図	A-18	解体範囲図	E-02	ユニット工事 電気設備図
A-03	案内図	A-11	展開図	A-19	既存建物図		
A-04	計画概要・求積図・仕上表	A-12	建具表			M-01	給排水設備図
A-05	敷地求積図	A-13	点字案内板詳細図（参考）	S-01	構造設計特記仕様書	M-02	ユニット工事 給排水衛生設備図
A-06	全体配置図	A-14	外構計画図	S-02	基礎伏図		
A-07	配置図	A-15	外構詳細図	S-03	柱状図		
A-08	平面図	A-16	RC擁壁計画図				

設計図承認日：令和8年4月3日

■一級建築士事務所 東京都 第49648号  
■管理建築士 川瀬 康和  
■一級建築士 第309807号

工事名  
調布市上ノ原公園トイレ設置工事  
作図  
令和8年1月

図面名  
図面番号

縮尺

<p><b>特記仕様書</b></p> <p>第1編 共通事項</p> <p>第1章 工事概要</p> <p>1.1 工事件名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事</p> <p>1.2 工事場所 調布市柴崎2丁目6番地6</p> <p>1.3 工事建物</p> <p>(1) 敷地面積 8039.58㎡</p> <p>(2) 建築面積 9.23㎡</p> <p>(3) 延床面積 9.23㎡</p> <p>(4) 階数 地上1階</p> <p>(5) 構造 RC造(PCユニット製)</p> <p>(6) 主要用途 公衆便所</p> <p>1.4 工事内容</p> <p>(1) PC造(PCユニット製)による公衆トイレの新築工事</p> <p>(2) 上記に伴う電気設備及び機械設備工事</p> <p>(3) 上記(1)に伴う外構工事</p> <p>(4) 上記(1)に伴う既存公衆トイレ等の解体工事</p> <p>1.5 工期</p> <p>(1) 週休2日制工事の適用については以下による。</p> <p>本工事は、現場閉所により実施する「週休2日制工事」である。週休2日を前提に労務費を補正し、予定価格を算出しているため、週休2日が達成できなかった場合は労務費補正分を減額変更する。詳細は東京都「財務局「週休2日促進工事」実施要項」及び「調布市週休2日制工事実施要領(以下、「調布市要領」)」を参照すること。ただし、「調布市要領」における「経費」は「労務費」に読み替えるものとする。なお、交代制を行う場合は、着手日までに調布市へ必ず申し出ること。また、実施方式は途中で変更することはできない。この場合は、東京都「財務局「週休2日交代制工事」実施要領」及び「調布市要領」を参照すること。</p> <p>(2) 猛暑による作業不能日数について</p> <p>(7) 本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。</p> <p>作業不能日数：24日間</p> <p>(4) 上記(7)は、環境省が公表する「関東地方__東京__府中地点」におけるWBGT値(気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数)過去5年分(2021年～2025年)について、本工事の工期に対応する期間(東京都の休日に関する条例)第1条第1項に規定する東京都の休日及び夏季休暇(3日)を除く。)において、8時から17時の間にWBGT値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものを5年分を平均したもの。</p> <p>(4) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数(当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する「関東地方__東京__府中地点」におけるWBGT値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの(小数点以下第一を四捨五入する。))が(7)の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長に関する協議を申し出ることができる。</p> <p>第2章 一般事項</p> <p>調布市庁舎は、「ISO14001」に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、市庁舎内の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。</p> <p>この取組みには受注者の協力が不可欠であり、工事関係者の業務管理や施工管理などに当たっては、本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。</p> <p>2.1 適用範囲</p> <p>(1) この特記仕様書は、東京都建築工事標準仕様書、東京都電気設備工事標準仕様書及び東京都機械設備工事標準仕様書(令和8年版 以下「標準仕様書」という。)に定めのない事項又はこれにより難しい事項を定める。この特記仕様書に記載されていない事項は、上記の標準仕様書により施工する。</p> <p>(2) この工事は、設計図書に従い施工するが、設計図書に明示されていない事項でも工事の性質上当然必要なものは、監督員の指示に従い施工する。</p> <p>(3) 本特記仕様書の各項目における●については、本工事において適用させるものであることを示す。</p> <p>2.2 特許権等の調査について</p> <p>本工事の特殊な施工方法に関する特許権等については、その有無を十分に調査する。</p>	<p>2.3 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置等</p> <p>(1) 労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずべき者として本工事の受注者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。</p> <p>(2) 上記の指名に基づき、労働安全衛生法に規定する次の事項を労働基準監督署長に報告した場合は、速やかにその写しを監督員に提出する。</p> <p>ア 統括安全衛生責任者</p> <p>イ 元方安全衛生管理者</p> <p>ウ 店社安全衛生管理者</p> <p>2.5 工事の入札等について</p> <p>入札(又は見積書の提出)に当たっては、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。</p> <p>2.7 各種点検、調査、見学会等への協力</p> <p>(1) 監督員が施工体制、現場管理、施工管理等の適正化を図るため、各種点検、調査等を行う場合は、受注者はこれに立会い、協力しなければならない。</p> <p>(2) (1)の各種点検、調査等の結果に基づき、監督員から改善措置等の指示が出された場合は、速やかにその指示に従わなければならない。</p> <p>(3) 監督員が必要とする現場見学会等を開催する場合は、受注者は協力しなければならない。</p> <p>第2編 工種別事項</p> <p>第1章 総則</p> <p>第1節 一般事項</p> <p>1.1.2 用語の定義</p> <p>標準仕様書「1.1.2用語の定義(17)」の表記は、次のように読み替える。</p> <p>(17)「書面」とは、発行年月日が記載され、署名又は押印された文章をいう。ただし、関係規定等で署名又は押印を不要とした書類については、署名又は押印がない場合も有効な書面と取り扱う。</p> <p>1.1.4 官公庁その他への届出手続等</p> <p>工事の着手、施工又は完了に当たり。「労働安全衛生法」第88条第1項のほか、関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続等について十分調査の上、これを遅滞なく行う。</p> <p>1.1.5 現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐及び主任技術者</p> <p>(1) 建設業法(昭和24年法律第100号)第26上第3項の規定により専任が求められる監理技術者等は、次の期間については工事現場への専任を要しない。</p> <p>●工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間</p> <p>●橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター、発電機・配電盤等の電機品等の工場製作を含む工事全般について、工場製作のみが行われている期間</p> <p>当該期間については、請負契約の締結後、監督員と協議の上、書面において定める。</p> <p>なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作が可能である場合は、同一の監理技術者等がこれらの製作を一括して管理することができる。</p> <p>●工事完了後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。)、事務手続、後片付け等のみが残っている期間。</p> <p>1.1.7 工事実績情報の登録</p> <p>契約金額が500万円以上の工事は、工事実績情報サービス(コリンズ)に基づく工事実績情報の登録を行う。</p> <p>登録内容についてあらかじめ監督員の確認を受けた後、標準仕様書に示す期間内に登録機関にに登録する。</p> <p>【登録先】 JACICのホームページ「コリンズ・テクリス」を参照すること。</p> <p>1.1.8 書面の書式及び取り扱い</p> <p>受注者等が監督員に提出する工事請負契約関係の書類の書式、その提出部数等は、別に定める調布市総務部「請負者等提出書類処理基準・同要領」等による。</p> <p>ただし、これに定めのないものは、監督員の指示による。</p> <p>1.1.19 保険の加入及び事故の補償</p> <p>●本工事において、受注者は法定外の労災保険※に付さなければならない。また、当該保険契約の証券又はこれに代わるものを発注者に提示する。</p>	<p>※法定外の労災保険とは、公共工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約であり、国の労働災害補償保険(労災保険)とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とした保険契約をいう。</p> <p>標準仕様書「1.1.19 保険の加入及び補償(5)及び(7)」の表記は、次のように読み替える。</p> <p>(5) 建設業退職金共済制度に該当する場合は同制度に加入し、その掛金収納書(発注者用)を工事請負契約締結後、原則1か月以内(電子申請方式による場合は原則40日以内)に発注者に提出する。</p> <p>(7) 発注者から共済証紙の受払状況を把握するための請求があった場合は、速やかに共済証紙の受払簿(電子申請方式による場合は掛金充当書(工事別))その他関係資料を提出する。</p> <p>第2節 工事関係図書</p> <p>1.2.1 実施工程表</p> <p>(5) 実施工程表は次のものを作成し、監督員に提出する。</p> <p>● 全体工程表(原則、ネットワーク工程表とすること) ● 月間工程表 ● 週間工程表</p> <p>1.2.2 施工計画書</p> <p>(5) 2.2.4「仮囲い等」において指定された仮設の施工計画書について、監督員の承諾を受ける。</p> <p>1.2.4 工事の記録等</p> <p>(3) 工事記録写真の撮影は、別に定める「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務局)による。また、工事記録写真撮影計画書を作成する。</p> <p>第3節 工事現場管理</p> <p>1.3.5 施工条件</p> <p>(4) 施工条件は、次による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トイレユニットは内外装仕上げ、設備仕様等について、監督員の承諾を得たうえで作製を開始すること。</li> <li>・ 工事中の仮設電源、給排水は支給する。</li> <li>・ 工事の施工に必要な関係機関との協議・手続きは受注者の責任において行なうこと。</li> </ul> <p>1.3.7 施工中の安全確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本工事は公園内に位置し公園の部分使用を前提とするため、公園利用者や歩行者等に十分配慮した工事計画を策定し、施工すること。</li> <li>・ 工事に伴う仮設計画においては、塵埃土砂等の飛散防止や工事排水等に十分注意した計画とすること。</li> <li>・ 施工に伴う工事中の誘導表示、各種案内については周辺住民や、公園利用者に充分配慮し、請負者の責任において実施すること。</li> <li>・ 交通整理員及び誘導員は、資材搬出入の車両通行時等必要に応じて配置すること。</li> </ul> <p>第4節 材料</p> <p>1.4.2 材料の品質等</p> <p>(1) 本工事において使用する材料のうち、新品を使用しなくても良いものは、(8)による(8) 次の材料の品質は、次による</p> <p>●次の材料による品質は「土木材料仕様書」(東京都建設局)による。</p> <p>(土木材料仕様書については、東京都建設局ホームページを参照する。)</p> <p>ア 再生クラッシュラン(RC-40、RC-30)</p> <p>イ 再生粒度調整砕石(RM-40、RM-30)</p> <p>ウ 再生砂(RC-10)</p> <p>エ 再生加熱アスファルト混合物)</p> <p>オ 改良土</p> <p>カ 粒状改良土</p> <p>キ 流動化処理土</p> <p>ク 再生骨材Lを用いたコンクリート</p> <p>ケ コンクリート用再生骨材H</p> <p>コ 再生粒度砕石(浸透トレンチ用)</p> <p>サ エコセメント製品の活用(東京たまエコセメント製品の活用)</p> <p>1.4.4 材料の検査等</p> <p>(6) 標準仕様書に定める試験機関等については、東京都都市整備局ホームページに登録されているので、参照する。</p> <p>なお、設計図書で指定を受けたコンクリートの圧縮強度試験及び鉄筋の引張試験については、「建築物の工事における試験及び検査に関する東京都取扱要綱」に基づく試験機関等である(公財)東京都防災・建築まちづくりセンター、(一財)建材試験センター等の登録分類I-A、I-Bにおいて実施する。</p>		
<p>■一級建築士事務所 東京都 第49648号</p> <p>■管理建築士 川瀬 康和</p> <p>■一級建築士 第309807号</p>		<p>工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事</p> <p>作図 令和8年4月</p>	<p>図面名 特記仕様書 1</p> <p>図面番号 A-01</p>	<p>縮尺 ー</p>

第5節 石綿含有建材の調査  
 工事で使用する各種材料については、アスベストを含有する建材を使用しない。  
 (1) 新築、改築、増築等の場合でも既存建造物に影響を与える場合は同様の調査を行う。  
 これには外構工事における工作物等も含む。  
 工事を進めるうえで、現地の状況により契約図書に定める範囲外の工事を行う場合には追加の事前調査を行う。なお、新たに分析調査を行う場合は、施工条件の変更とみなすことができることとする。

イ 分析方法は、次による。  
 「建材中の石綿含有率の分析方法について」[平成18年8月21日付け基発第0821002号(厚生労働省)(令和3念12月22日付け基発1222第18号により一部改正)参照]  
 ● JIS A 1481-1(定性分析)  
 ・ JIS A 1481-2(定性分析)  
 ・ JIS A 1481-3(定量分析)  
 ・ JIS A 1481-4(定量分析)  
 ● JIS A 1481-5(定量分析)  
 「分析を行う者は、十分な経験及び必要な能力を有するもの」については、「建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にはばく露するおそれがある建築物等に置ける業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針に基づく石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」(厚生労働省)を参考とする。また、試料採取に際して、石綿の飛散防止を徹底するとともに、採取後は石綿飛散防止剤(固化剤)を散布し、粉じんが飛散しないよう補修する。

ウ 事前調査の結果について、法令に基づき、報告対象となる場合は、石綿の使用の有無に関わらず、原則として「石綿事前調査結果報告システム」により、労働基準監督署及び区役所、市役所又は多摩環境事務所等に報告する。また、報告した旨を示す資料(システム登録時の確認メール等)を監督員に提示すること。なお、石綿含有吹付け材の撤去等を行う場合の官公署への届出とは別であることに留意すること。

(参考)  
 【報告対象となる工事】  
 ① 解体部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事  
 ② 請負金額が税込100万円以上の建築物の改修工事  
 ③ 請負金額が税込100万円以上の特定の工作物の解体または改修工事  
 ※いずれかに該当する場合は、石綿の使用の有無に関わらず報告が必要。  
 ※事前調査結果の報告は原則として、「石綿事前調査結果報告システム」に登録し、一括で行うこととなっている。  
 詳細は、厚生労働省HP「石綿総合情報ポータルサイト」、東京都環境局HP「東京都アスベスト情報サイト」等を参照

エ 事前調査の結果について、法令に基づき、定められた大きさの掲示板を公衆及び作業に従事する労働者が見やすい箇所に掲示する。  
 (2)本工事の対象である建築物その他の施設等において、石綿が含有していることが判明している建材等は、次による。  
 ・ 分析調査結果による。  
 ・ 図面による。

第7節 施工  
 1.7.7 排出ガス対策型建設機械  
 次の建設機械は、排出ガス対策型建設機械とする。(道路運送車両法による排ガス規制を受けている建設機械は除く。)  
 対象機種(ディーゼルエンジン出力7.5～260kW)  
 a 発動発電機(可搬式・溶接兼用機を含む。)  
 b 空気圧縮機(可搬式)  
 c 油圧ユニット(基礎工用機械で独立したもの)  
 d ホイールクレーン(ラフテレンクレーン)  
 e ローラ類(ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ)

1.7.8 低騒音型・低振動型建設機械  
 次の建設機械は、低騒音型・低振動型建設機械とする。  
 a 空気圧縮機  
 b コンクリートプラント及びアスファルトプラント  
 c 電気グラインダ、サンダ、エアグラインダその他これらに類するコンクリートはつり機  
 d クローラクレーン、トラッククレーン、ホイールクレーンその他これらに類する荷役機械  
 e アスファルトフィニッシャ、コンクリートカッタその他これらに類する舗装用機械

第9節 しゅん功図等  
 1.9.1 完了時の提出図書  
 (1)提出図書  
 ア しゅん功図は、次による  
 ● 作成する(「1.9.2 しゅん功図」による)  
 イ しゅん功写真は、次による  
 ● 作成する。  
 ウ 保全に関する資料は、次による。  
 ● 作成する(「1.9.3 保全に関する資料」による)

1.9.2 しゅん功図  
 しゅん功図の作成に当たっては、監督員の承諾を得て設計原図を複写訂正し、しゅん功原図としてもよい。  
 種類、記入内容及び提出部数は、次による。  
 (1) 電子データ版(CD-R等) 1部

1.9.3 保全に関する資料  
 (1)保全に関する資料の作成は、次による。  
 ● 作成する。作成内容は、次による。  
 ア 建物保全データ 電子データで1部  
 しゅん功図の電子データと同じ電子納品媒体に記録してもよい。

第2章 仮設工事  
 第2節 縄張り、遣方、仮囲い及び足場等  
 2.2.4 仮囲い等  
 本工事の施工に当たり、別途指示する位置に、次の仮囲いを設置する。  
 ● ガードフェンス H=1.8(上部:養生シート)+チューブ式保安灯(結束はビニロンテープを使用すること)  
 ● カラーコーン+コーンバー

第3章 土工事  
 第1節 共通事項  
 3.1.3 敷地整理  
 (3) 工事の支障となる樹木の処置は、次による。  
 ● 参考解体計画図に示す高木の伐採・抜根。  
 ● 参考解体計画図に示す点字案内板の設置に支障となる低灌木の伐採・抜根

第4章 地業工事  
 第6節 砂利、砂、割り石及び捨コンクリート地業等  
 4.6.2 材料  
 (1) 砂利地業に使用する砂利は、再生クラッシュヤラン(RC-40)とする。  
 4.6.3 砂利及び砂地業  
 (1) 砂利及び砂地業の厚さは、図示による。

第5章 鉄筋工事 ※但し、ユニット建物に関してはユニットメーカーの仕様による  
 第2節 材料  
 5.2.1 鉄筋  
 鉄筋の種類は、SD 295、呼び名 D10・D13とする。

第6章 コンクリート工事 \*但し、ユニット建物に関してはユニットメーカーの仕様による。  
 第1節 一般事項  
 6.2.1 コンクリートの種類  
 コンクリートの使用骨材による種類は、普通コンクリートとする。  
 6.2.2 コンクリートの強度  
 基礎コンクリートの設計基準強度(Fc)は、21N/mm2、スランブ18cmとする。  
 ユニット部の設計基準強度(Fc)は、30N/mm2、スランブ10cmとする。  
 点字案内板基礎部の設計基準強度(Fc)は、21N/mm2、スランブ15cmとする。

第4節 レディミクストコンクリート工場の選定、コンクリートの製造及び運搬  
 6.4.1 レディミクストコンクリート工場の選定  
 工事開始に先立ち、レディミクストコンクリート工場を選定し、監督員の承諾を受ける。  
 (全国生コンクリート品質管理監査会議の適合マーク付きとする。)

第9章 防水工事 \*但し、ユニット建物に関してはユニットメーカーの仕様による。  
 第7節 シーリング  
 9.7.2 材料  
 (2) シーリング材の施工箇所は、図面による。  
 種類は被着体に応じ、次による。  
 (RC・・・RC)変成シリコーン系(MS-2)  
 (RC・・・金属)変成シリコーン系(MS-2)  
 (ガラス・・・金属)シリコーン系(SR-1)

第11章 タイル工事  
 第2節 材料  
 11.2.1 タイル  
 (1) タイルの形状、寸法、きじの質等は、次による。  

施工箇所	目地込寸法	形状寸法	きじの質	うわぐすり	役物	備考
床	200口	192×192	磁器質	無釉		防滑

第16章 建具工事  
 第8節 建具用金物  
 16.8.2 材質、形状、及び寸法  
 (2) 引戸用錠は鎌錠とする。

第18章 塗装工事 \*但し、ユニット建物に関してはユニットメーカーの仕様による。  
 第1節 一般事項  
 18.1.3 材料  
 塗料は、トルエン等の含有量の少ない規格品とし、水性形のを原則とするほか、図面(仕上等)による。

第20章 ユニット及びその他の工事 \*但し、ユニット建物に関してはユニットメーカーの仕様による。  
 第2節 ユニット工事等  
 20.2.5 トイレブース  
 (2)パネル表面材はメラミン樹脂とする。

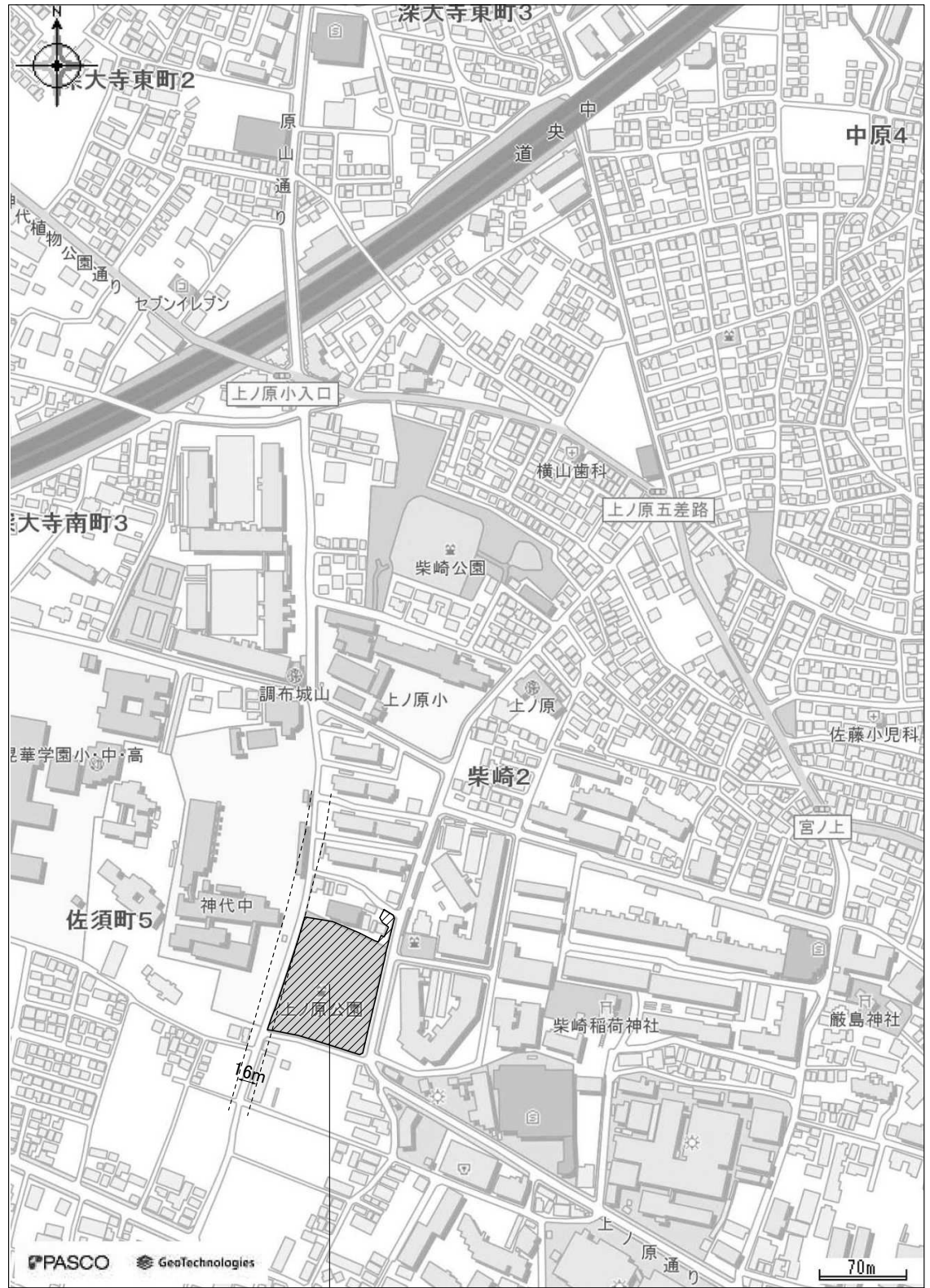
第21章 外構工事  
 第2節 舗装工事  
 21.2.6 透水性アスファルト舗装  
 (1)透水性アスファルト舗装の構成及び厚さは下記による(区分:PAP)  
 ●表層:アスファルト混合物開粒度2号 4cm  
 ●路盤:再生クラッシュヤラン砕石(RC-30) 10cm  
 ●フィルター層:フィルター層用砂 5cm

21.2.7 ブロック系舗装  
 (2)透水性インターロッキングブロックの構成及び厚さは下記による。  
 ●透水性インターロッキングブロック 8cm  
 ●敷砂層+不織布 2cm  
 ●砕石(RC-30) 10cm  
 ●フィルター層 5cm

第3節 排水工事  
 21.3.1 共通事項  
 図示の通り、雨水浸透施設(浸透側溝・浸透柵)を設置する

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事	図面名 特記仕様書 2	縮尺 —
作図 令和8年1月	図面番号 A-02	

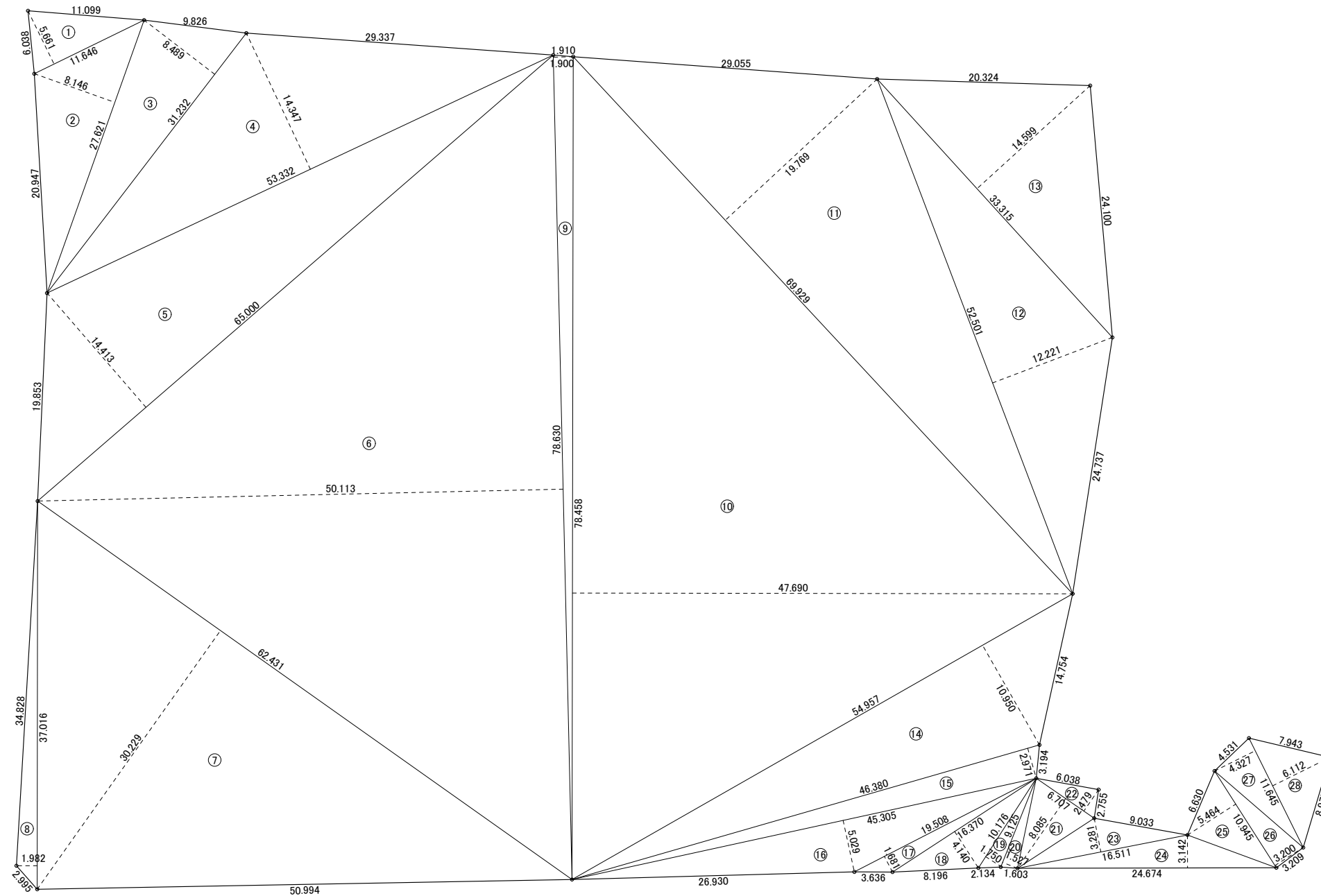


工事場所: 調布市柴崎2丁目6番地6  
(調布市上ノ原公園)

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

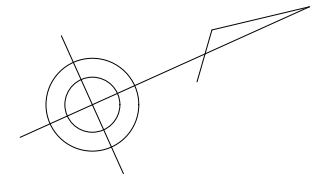
工事名	調布市上ノ原公園トイレ設置工事	図面名	案内図	縮尺 N.S.
作図	令和8年1月	図面番号	A-03	

■工事概要 調布市上ノ原公園トイレ設置工事					■仕上表 1(ユニット工事)					
敷地概要		建物概要			構造	屋根	鉄筋コンクリート造			
地名・地番	調布市柴崎2丁目6番地6	建物用途	公衆便所			本体	鉄筋コンクリート造			
敷地面積	8039.58㎡	工事種別	新築		外部仕上	屋根	アクリルウレタン塗膜防水仕上げ			
都市計画地域	市街化区域	構造	RC造(PCユニット製)			外壁	単層弾性塗装仕上げ(凸凹状中粒吹付)			
用途地域	第1種中高層住居専用地域	階数	平屋建て		建具	バリアフリー: SUS製フラッシュ引き戸、表示錠(非常開装置・内部大型サムターン付)・管理錠付				
防火地域	準防火地域	地盤面	GL=BM-240mm			バリアフリー: アルミ製FIX窓 強化型ガラスt4.0+飛散防止フィルム				
法定建蔽率	60%	最高の高さ	GL+2.375m		換気口	男子: アルミ製三方枠				
法定容積率	200%	軒の高さ	GL+2.250m			バリアフリー: ステンレス換気ガラリ(防虫網付×2)				
地域・地区	25m第1種高度地区 都市計画公園(上ノ原公園)	建築面積	9.23㎡		その他	男子: ステンレス換気ガラリ(防虫網なし×1)				
許可・認可		床面積	9.23㎡			屋根水下側アルミ水切				
		設備概要		SUS製トイレサイン						
		電気	既存配線・配管再利用。新設ハンドホールより埋設配管引込							
		給水	既存給水管に仕切弁新設の上分岐、新設トイレへ給水							
		給湯	電気式温水器(オストメイト用)							
		排水	既存排水樹更新、新設トイレより排水							
		雨水抑制	浸透トレンチ、浸透樹新設							
		換気	自然給気 自然排気							
■求積図・求積表										
新築建物		2.27 × 4.070 = 9.2389		9.23㎡						
		主要用途	建築面積	延床面積	構造規模					
新築建物		公衆便所	9.23㎡	9.23㎡	RC造平屋建て					
■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号 ■ 管理建築士 川瀬 康和 ■ 一級建築士 第309807号					工事名	調布市上ノ原公園トイレ設置工事		図面名	計画概要・求積図・仕上表	縮尺 1/100
					作図	令和8年1月		図面番号	A-04	
■仕上表 2(その他外部仕上工事)										
犬走り	コンクリート根巻天端露出 金ゴテ押さえ									
トイレ前面	透水性インターロッキング舗装									
園内通路	透水性アスファルト舗装(PAP)									
擁壁	現場打ちRC擁壁									
縁石	プレキャストコンクリート製 (東京たまエコセメント製品とする)									
点字案内板	SUS製									
浸透設備	雨水浸透トレンチ、雨水浸透樹(東京たまエコセメント製品とする)									



番号	底辺	高さ	倍面積
1	11.646	5.661	65.928006
2	27.621	8.146	225.000666
3	31.232	8.489	265.128448
4	53.332	14.347	765.154204
5	65.000	14.413	936.845000
6	78.630	50.113	3940.385190
7	62.431	30.229	1887.226699
8	37.016	1.982	73.365712
9	78.630	1.900	149.397000
10	78.458	47.690	3741.662020
11	69.929	19.769	1382.426401
12	52.501	12.221	641.614721
13	33.315	14.599	486.365685
14	54.957	10.950	601.779150
15	46.380	2.971	137.794980
16	45.305	5.029	227.838845
17	19.508	1.681	32.792948
18	16.370	4.140	67.771800
19	10.176	1.750	17.808000
20	9.125	1.527	13.933875
21	6.707	8.085	54.226095
22	6.707	2.479	16.626653
23	16.511	3.281	54.172591
24	24.674	3.142	77.525708
25	10.945	5.464	59.803480
26	10.945	3.200	35.024000
27	11.645	4.327	50.387915
28	11.645	6.112	71.174240
合計			16079.160032
1/2			8039.580016

敷地面積 8039.58

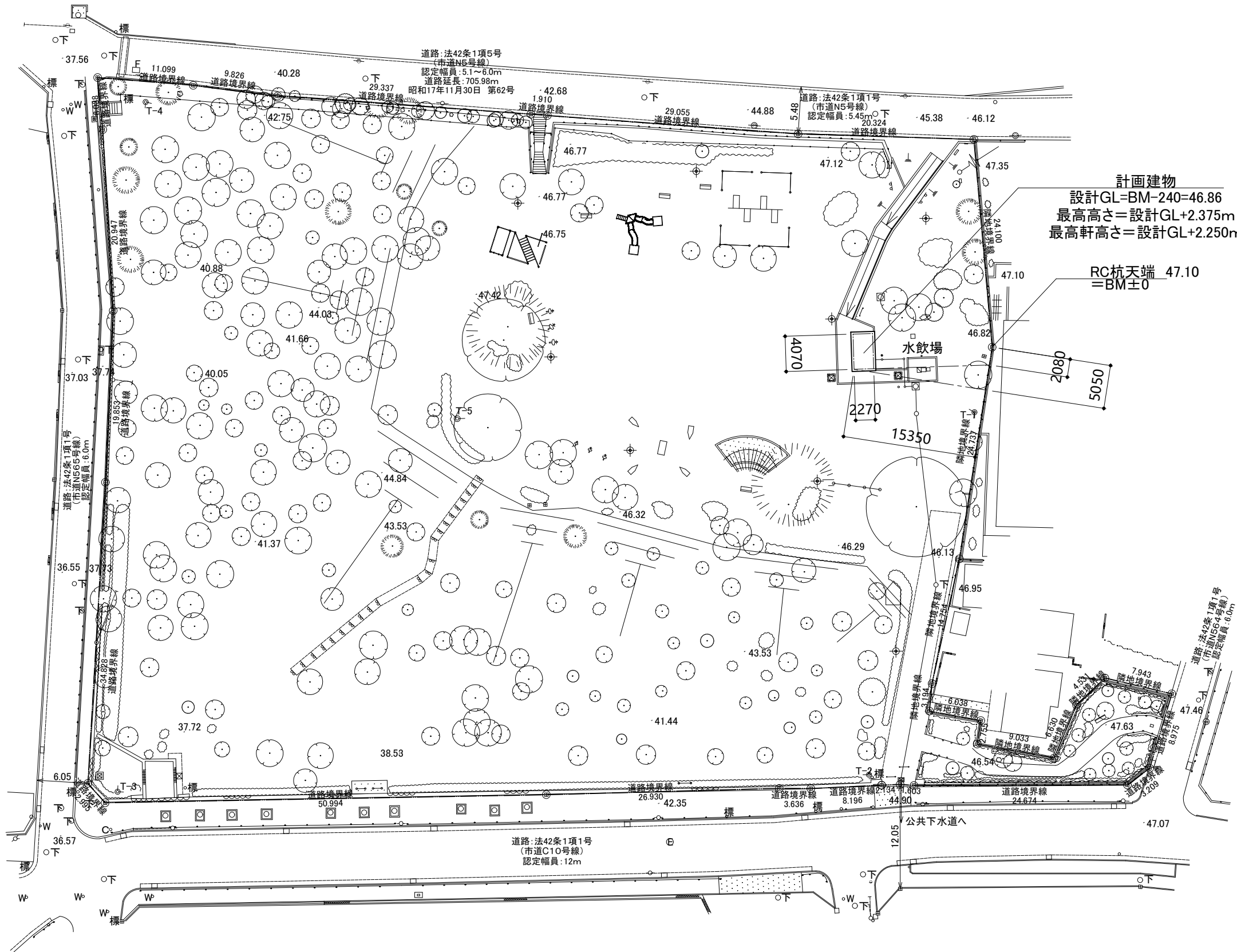


■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事  
 作図 令和8年1月

図面名 敷地求積図  
 図面番号 A-05

縮尺 1/500



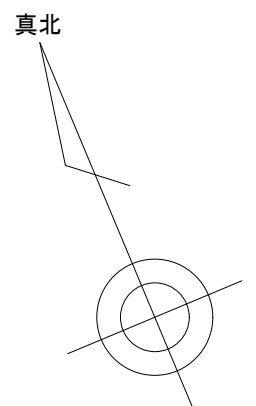
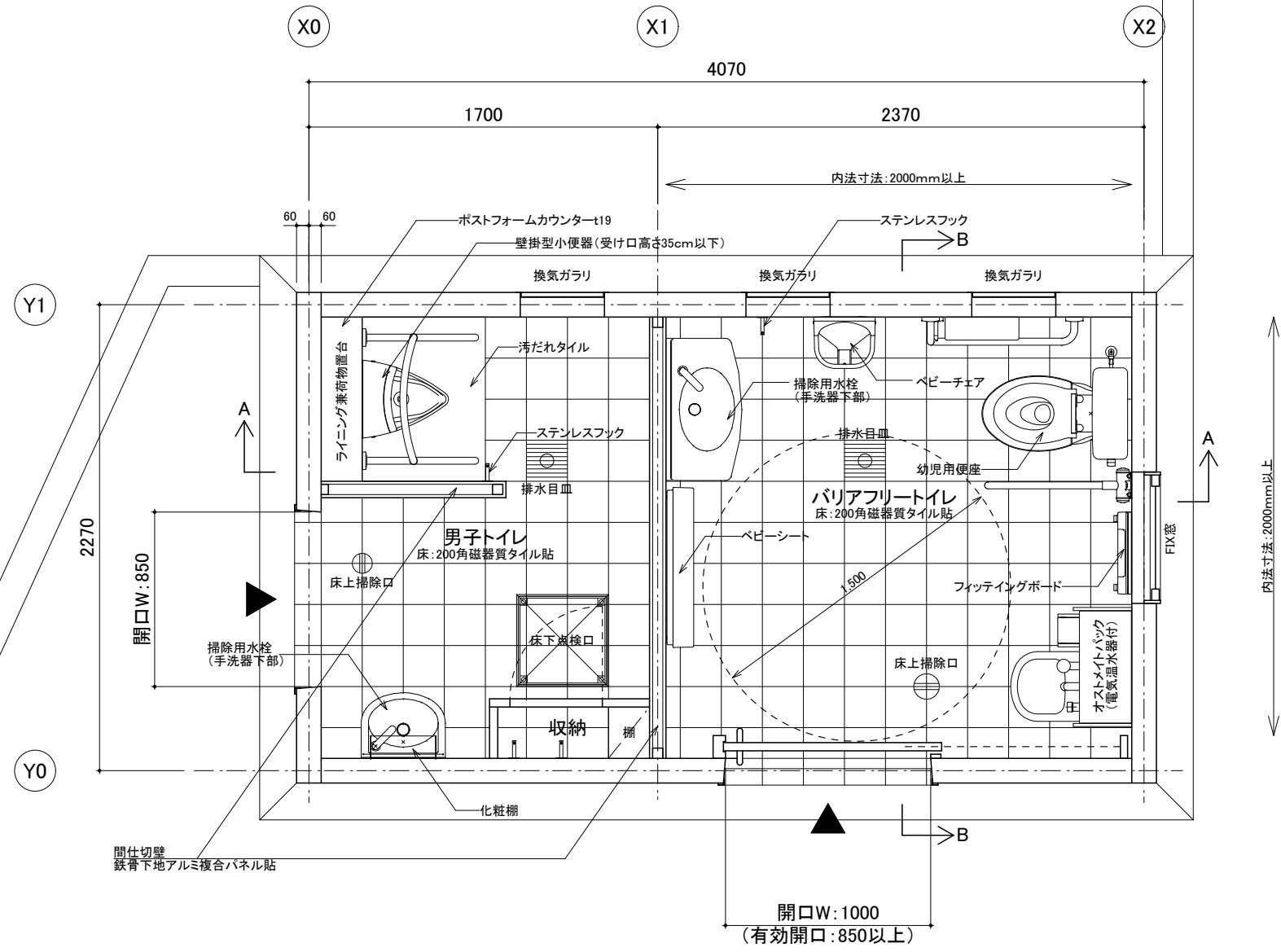
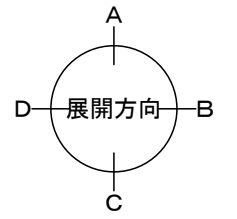
計画建物  
 設計GL=BM-240=46.86  
 最高高さ=設計GL+2.375m  
 最高軒高さ=設計GL+2.250m

RC杭天端 47.10  
 =BM±0

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名	調布市上ノ原公園トイレ設置工事	図面名	全体配置図	縮尺 1/500
作図	令和8年1月	図面番号	A-06	



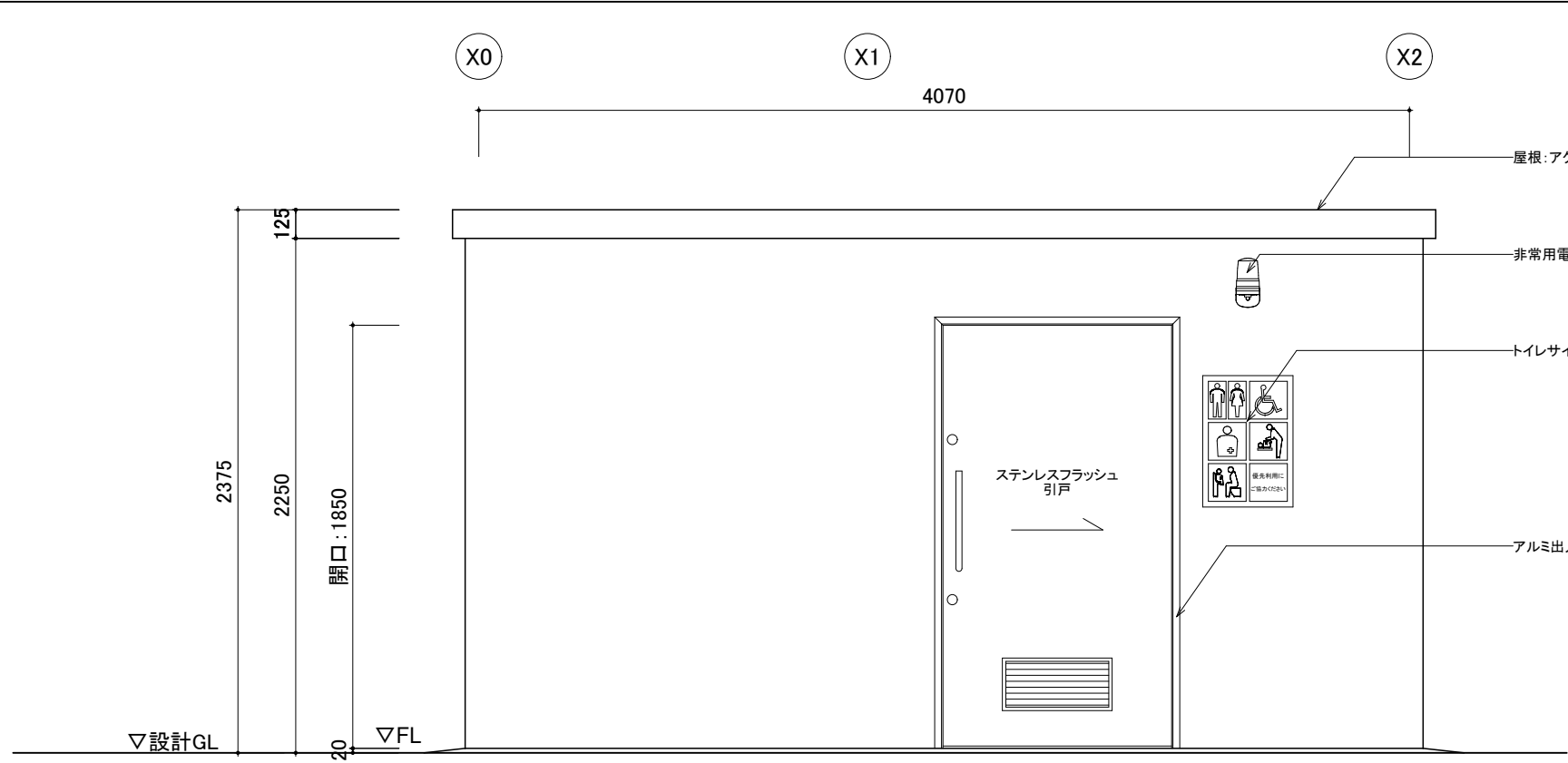


※トイレ内床面は滑りにくい仕上とする  
 ※床下点検口には開閉用フック(2本)を納入

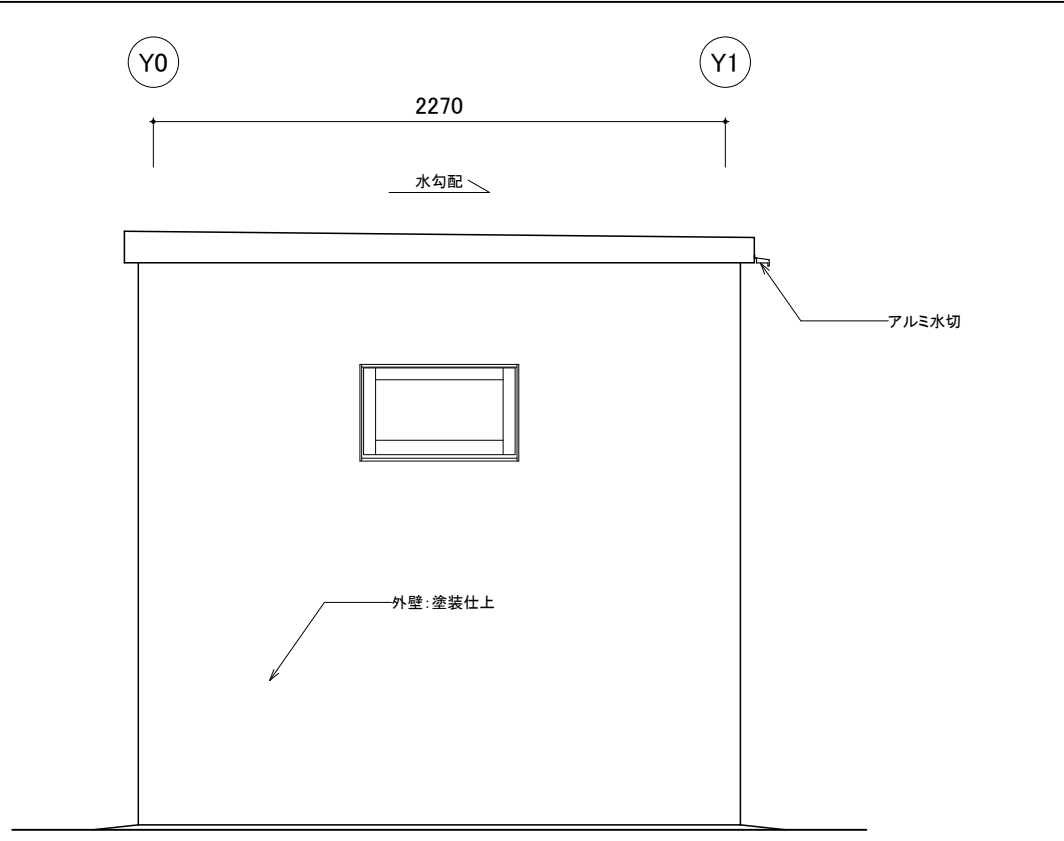
新築建物	4.07 × 2.27			9.23㎡
	主要用途	建築面積	延床面積	構造規模
新築建物	公衆便所	9.23㎡	9.23㎡	RC造平屋建て

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

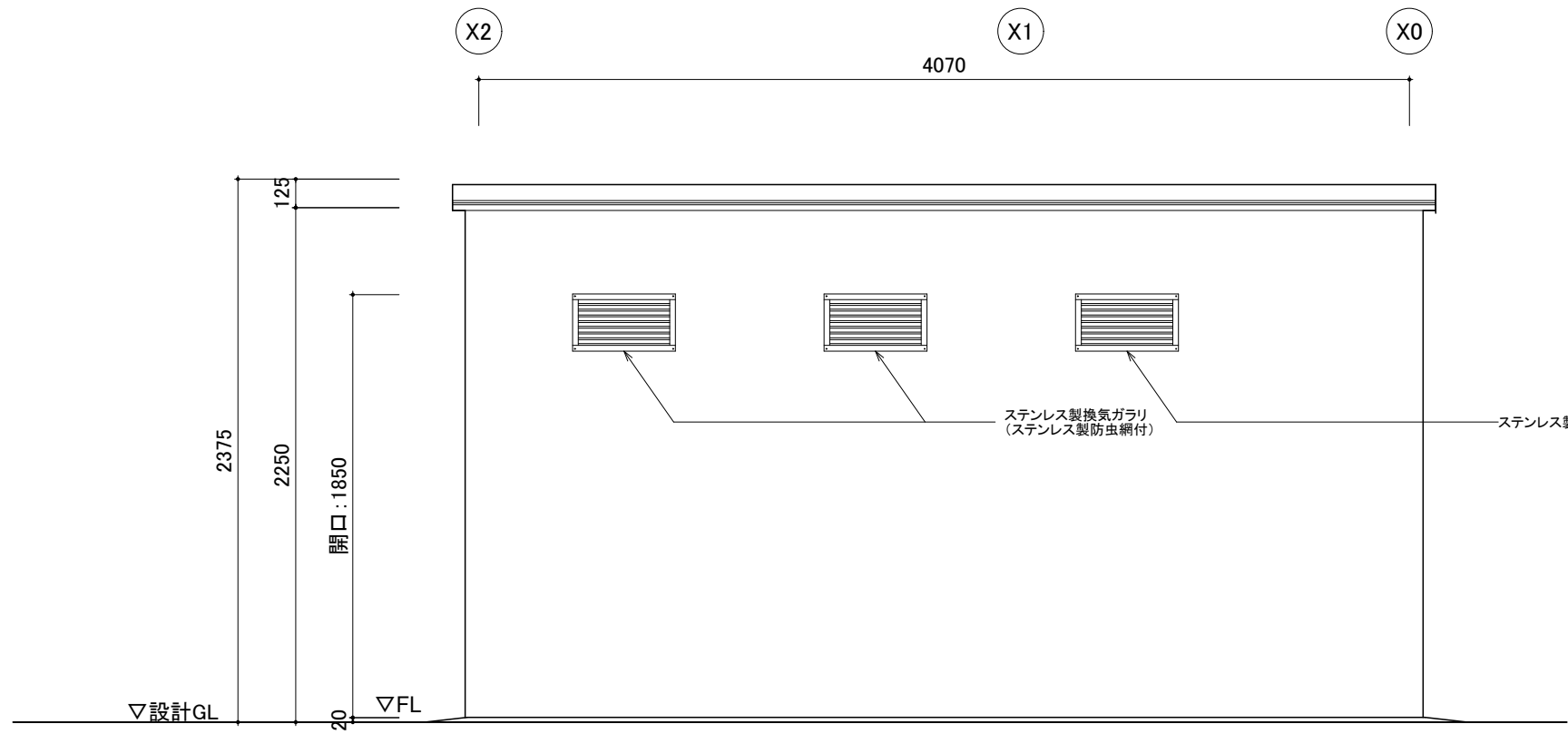
工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事  
 図面名 平面図  
 作図 令和8年1月  
 図面番号 A-08  
 縮尺 1/30



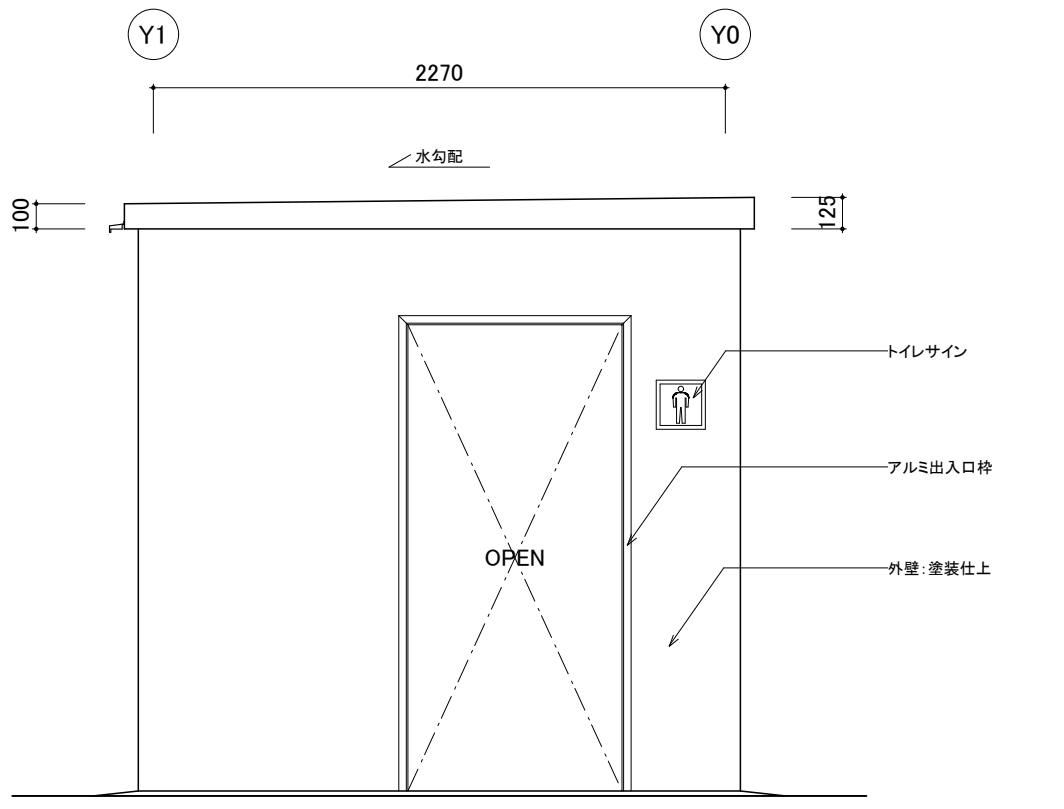
南立面図



東立面図



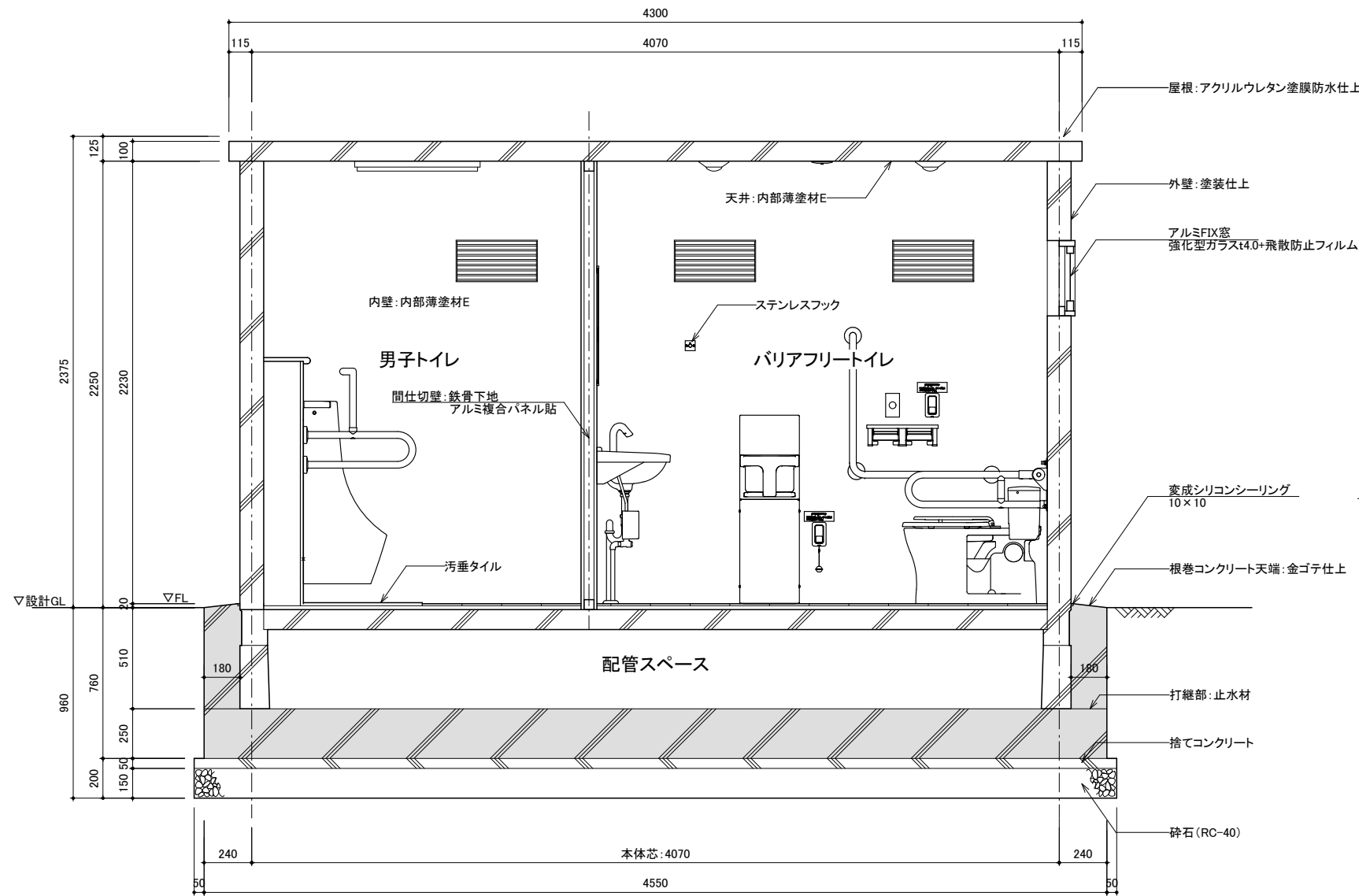
北立面図



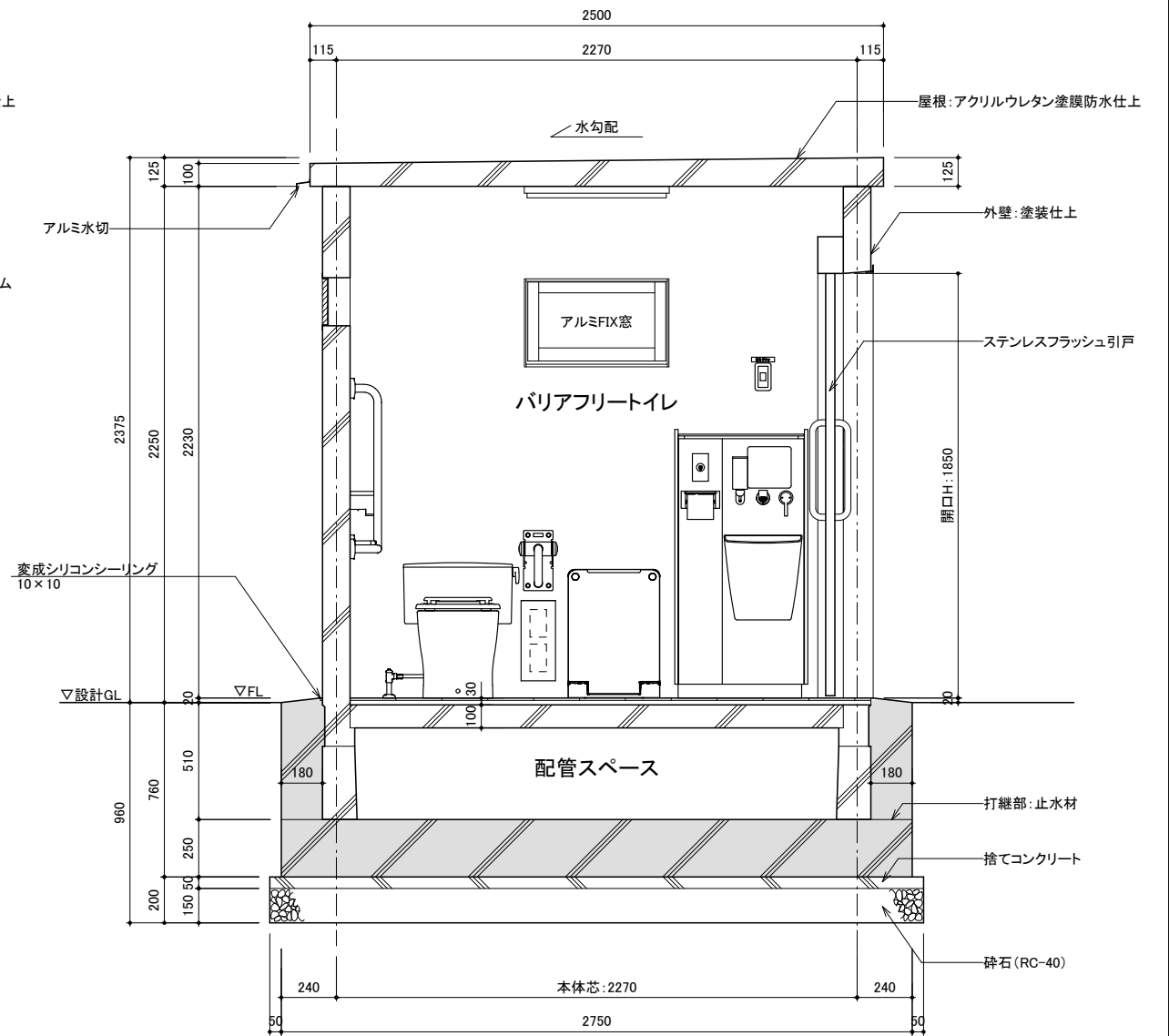
西立面図

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名	調布市上ノ原公園トイレ設置工事	図面名	立面図	縮尺 1/30
作図	令和8年1月	図面番号	A-09	



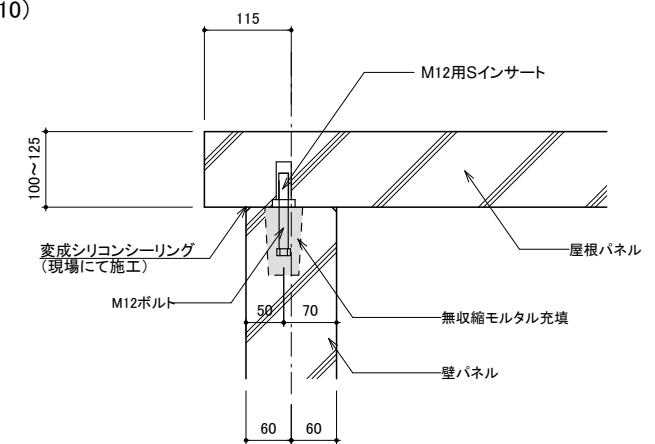
A-A断面図



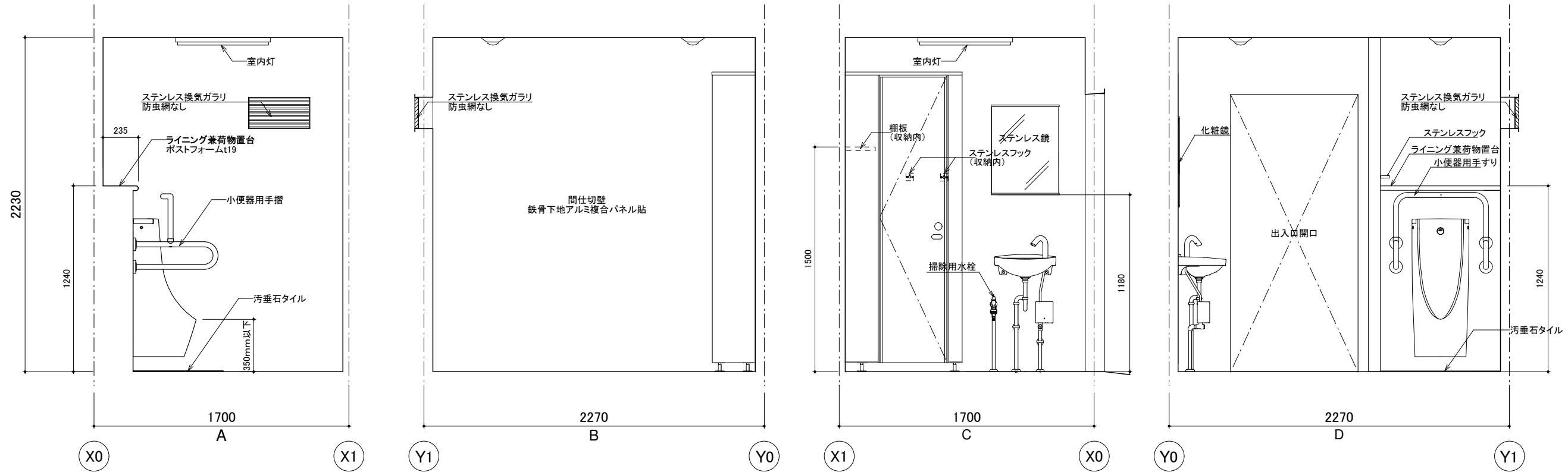
B-B断面図

- ※屋根パネルは現場にて接合(右図参照)
- ※網掛部基礎は現場施工
- ※GL-510以浅の根巻コンクリートはユニット据付後に型枠組立

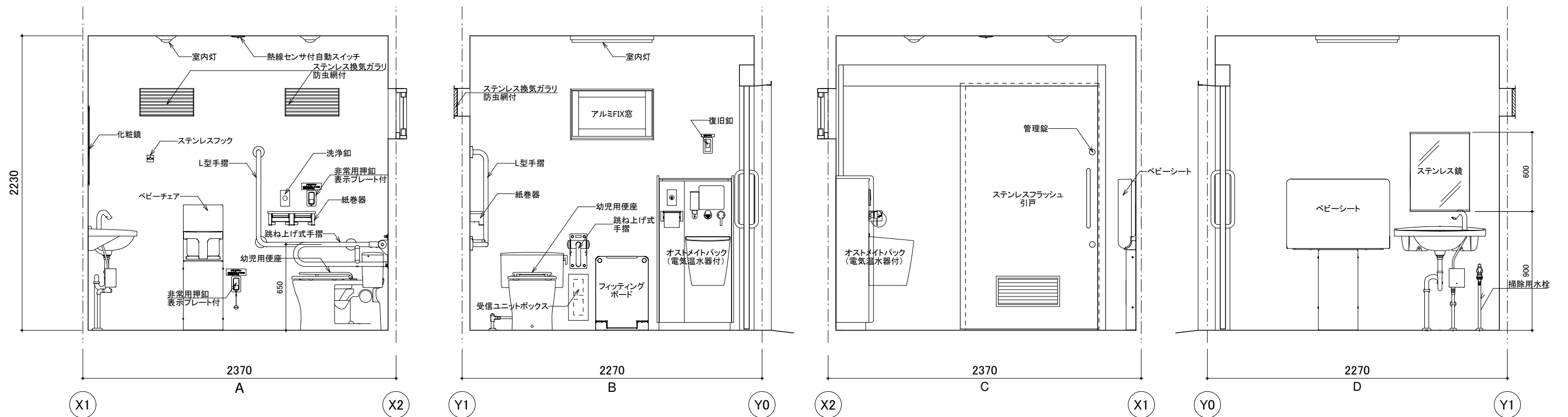
屋根一壁 接合部詳細(S=1/10)



男子トイレ



バリアフリートイレ

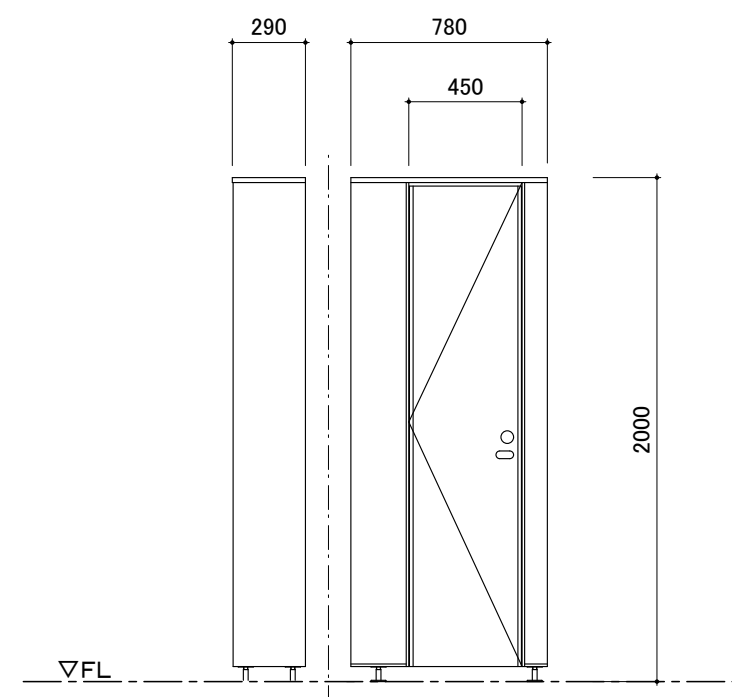
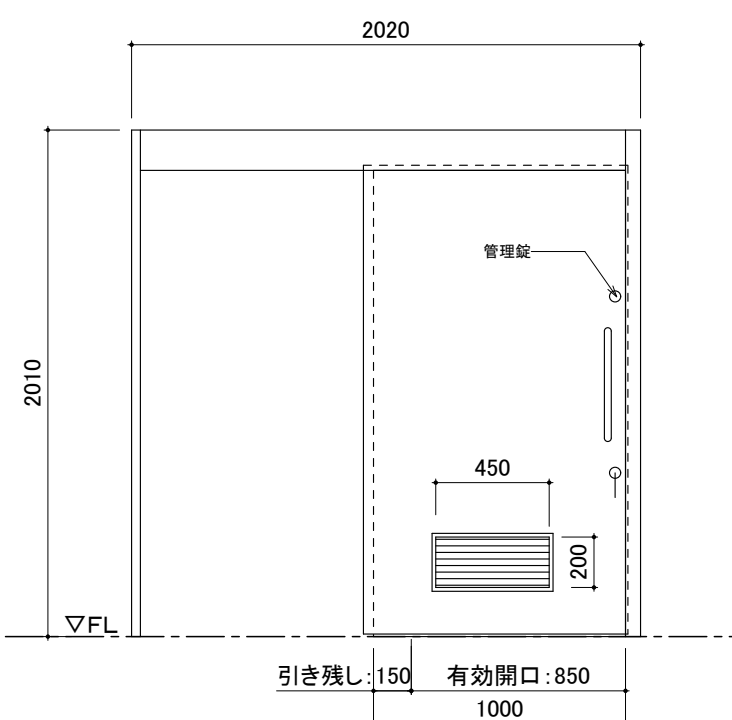
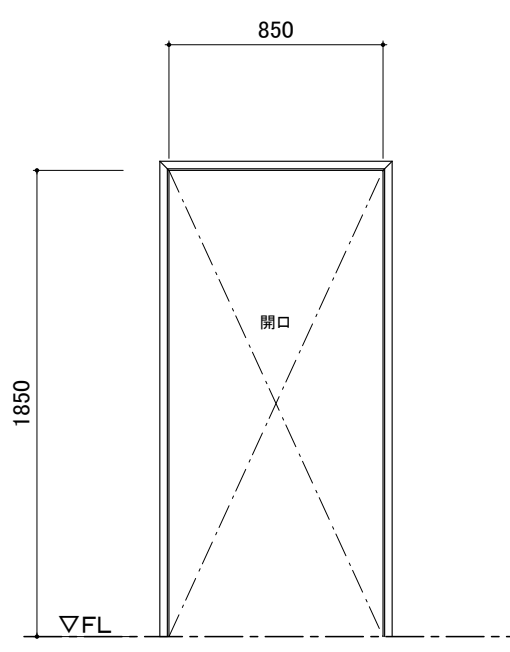
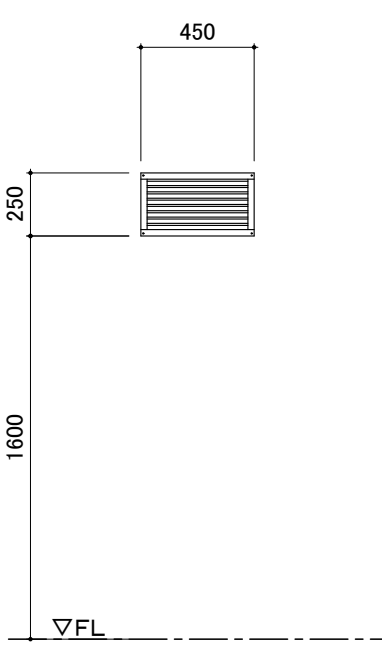
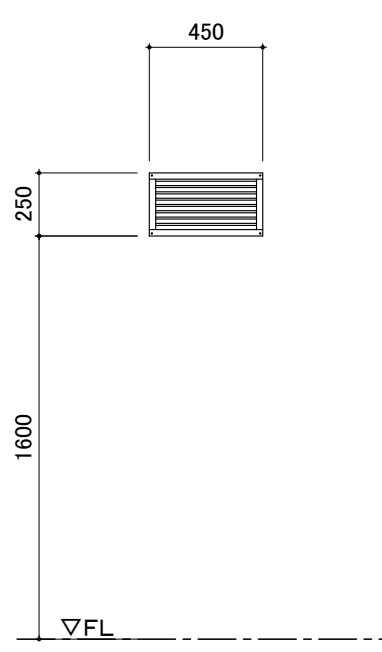
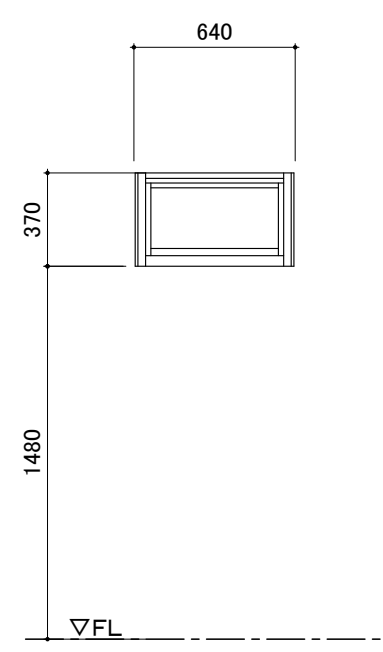
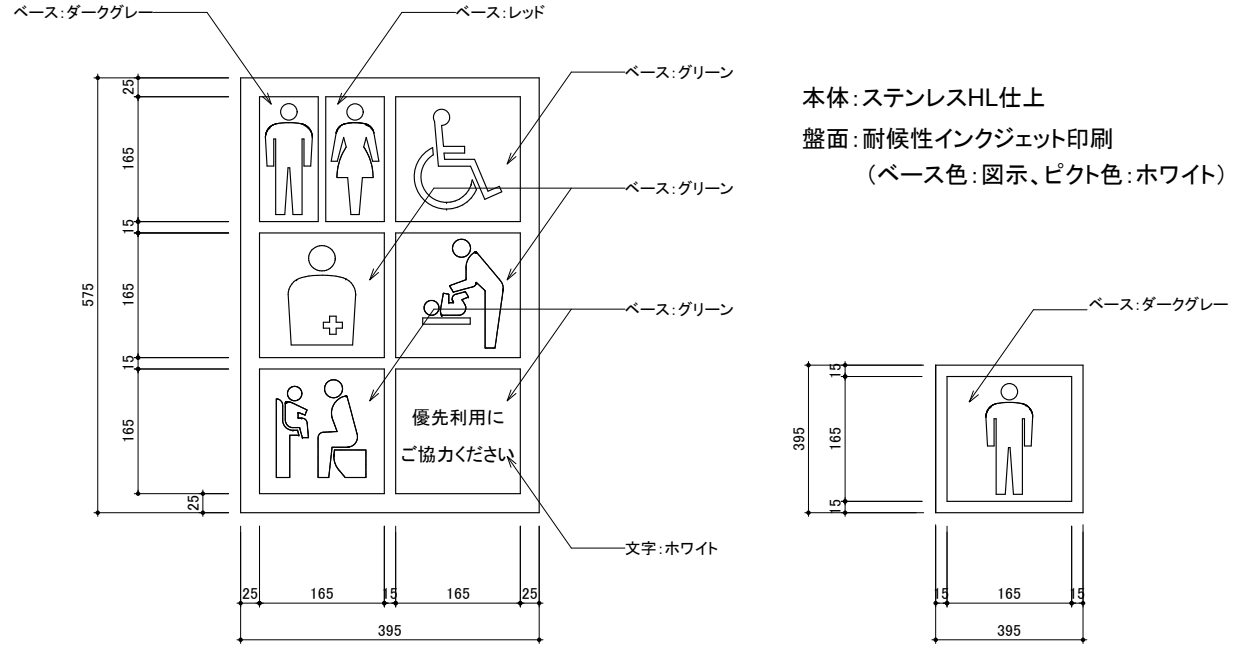


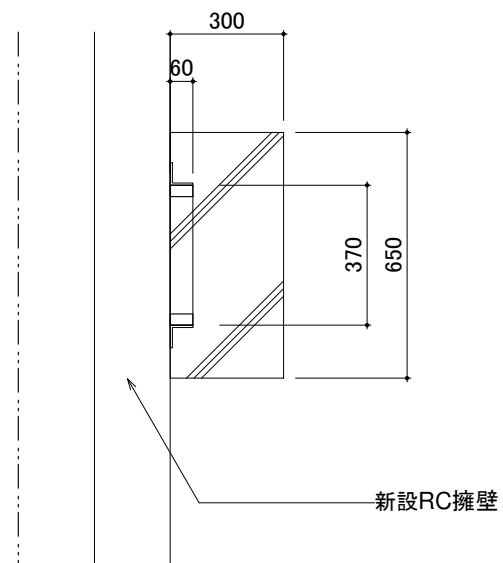
■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事  
 作図 令和8年1月

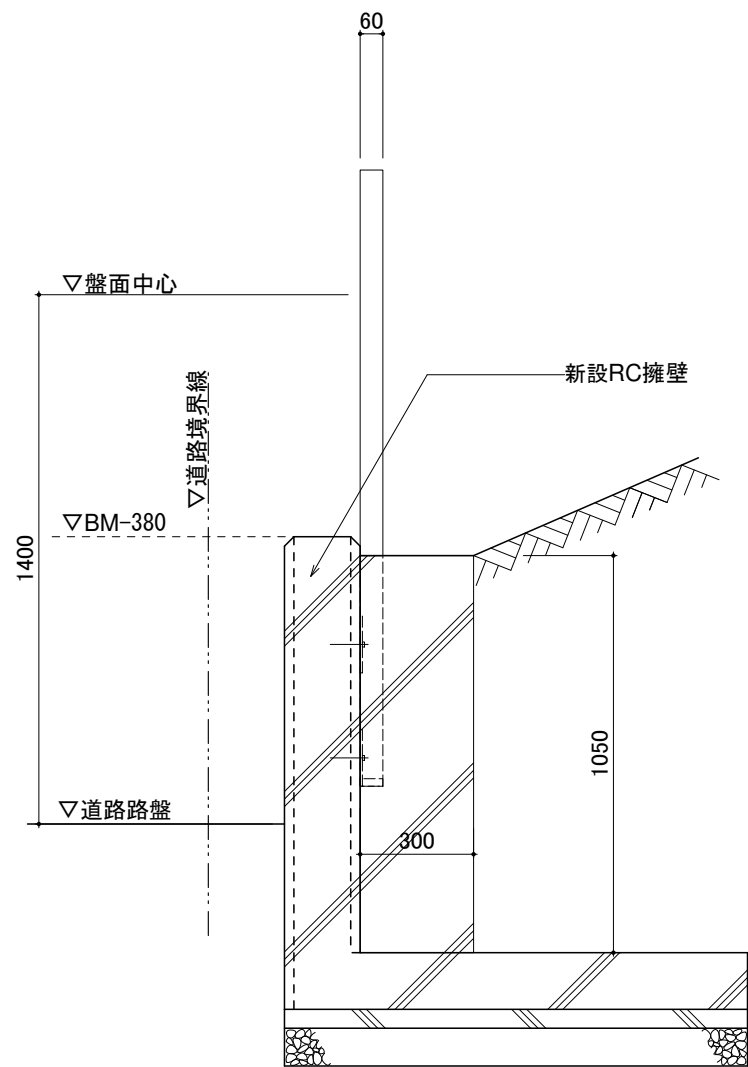
図面名 展開図  
 図面番号 A-11

縮尺 1/30

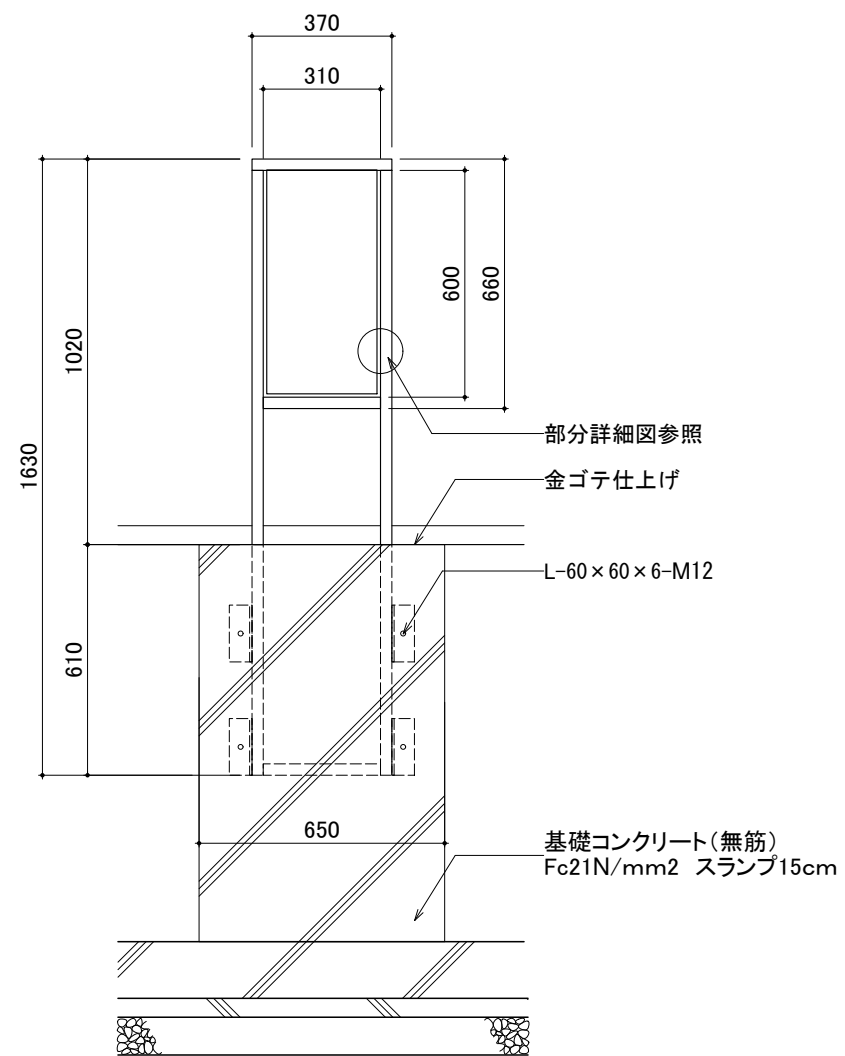
建具表			収納 パーティション(トイレブース)	
使用場所	バリアフリートイレ 出入口	男子トイレ		
姿図			<p>           パネル・ドア表面材・棚板 :メラミン樹脂化粧板 見込厚40            笠木・エッジ材 :アルミ押出材            パネル裏打材 :MDF厚2.5            充填材 :ペーパーハニカムコア            扉吊金物 :グラビティヒンジ            引手 :ツマミ            管理用シリンダー錠 :バリアフリー引き戸と同一キー            その他 :戸当り金物(90° ストッパー)         </p>	
形式	ステンレスフラッシュ引戸	出入口三方見切枠	トイレサイン(S=1/10)	
材質	扉面材:SUSst0.8 HL仕上 扉芯材:水酸化アルミコア 枠材:SUSst1.5 HL仕上	アルミ製 L-30×30×2.0		
備考	ハンガードアクローザー・管理錠・打掛錠(外部表示錠と連動) 内側大型サムターン、SUS製ガバリ(防虫網付)、ステンレス製ドアハンドルHL仕上			
使用場所	男子トイレ	バリアフリートイレ	バリアフリートイレ	
姿図				 <p>           ベース:ダークグレ            ベース:レッド            ベース:グリーン            ベース:グリーン            ベース:グリーン            文字:ホワイト            ベース:ダークグレー         </p> <p>           本体:ステンレスHL仕上            盤面:耐候性インクジェット印刷            (ベース色:図示、ピクト色:ホワイト)         </p>
形式	ステンレス換気ガバリ	ステンレス換気ガバリ(ステンレス製防虫網付)	アルミFIX窓	
材質	SUSst=0.8 HL仕上	SUSst=0.8 HL仕上	枠材:アルミ製 面材:強化型ガラスt4.0+飛散防止フィルム	
<p>           ■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号            ■ 管理建築士 川瀬 康和            ■ 一級建築士 第309807号         </p>			<p>           工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事            作図 令和8年1月         </p>	<p>           図面名 建具表            図面番号 A-12         </p> <p>縮尺 1/30</p>



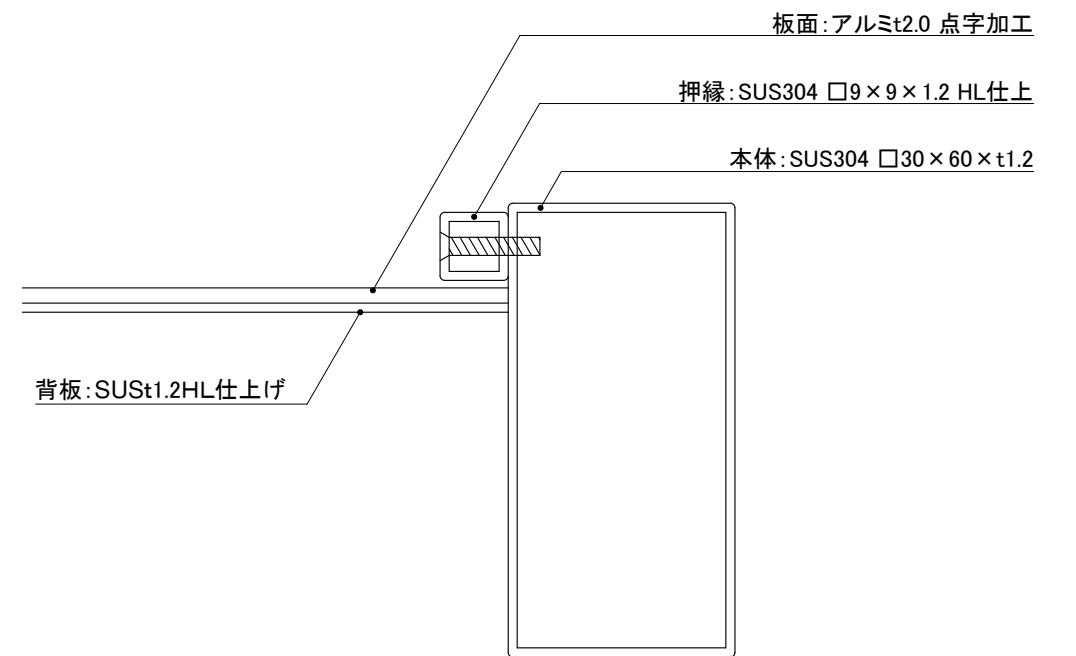
【配置図 S=1/20】



【側面図 S=1/20】



【正面図 S=1/20】



【部分詳細図 S=1/1】

本体:SUS304 □30×60×t1.2

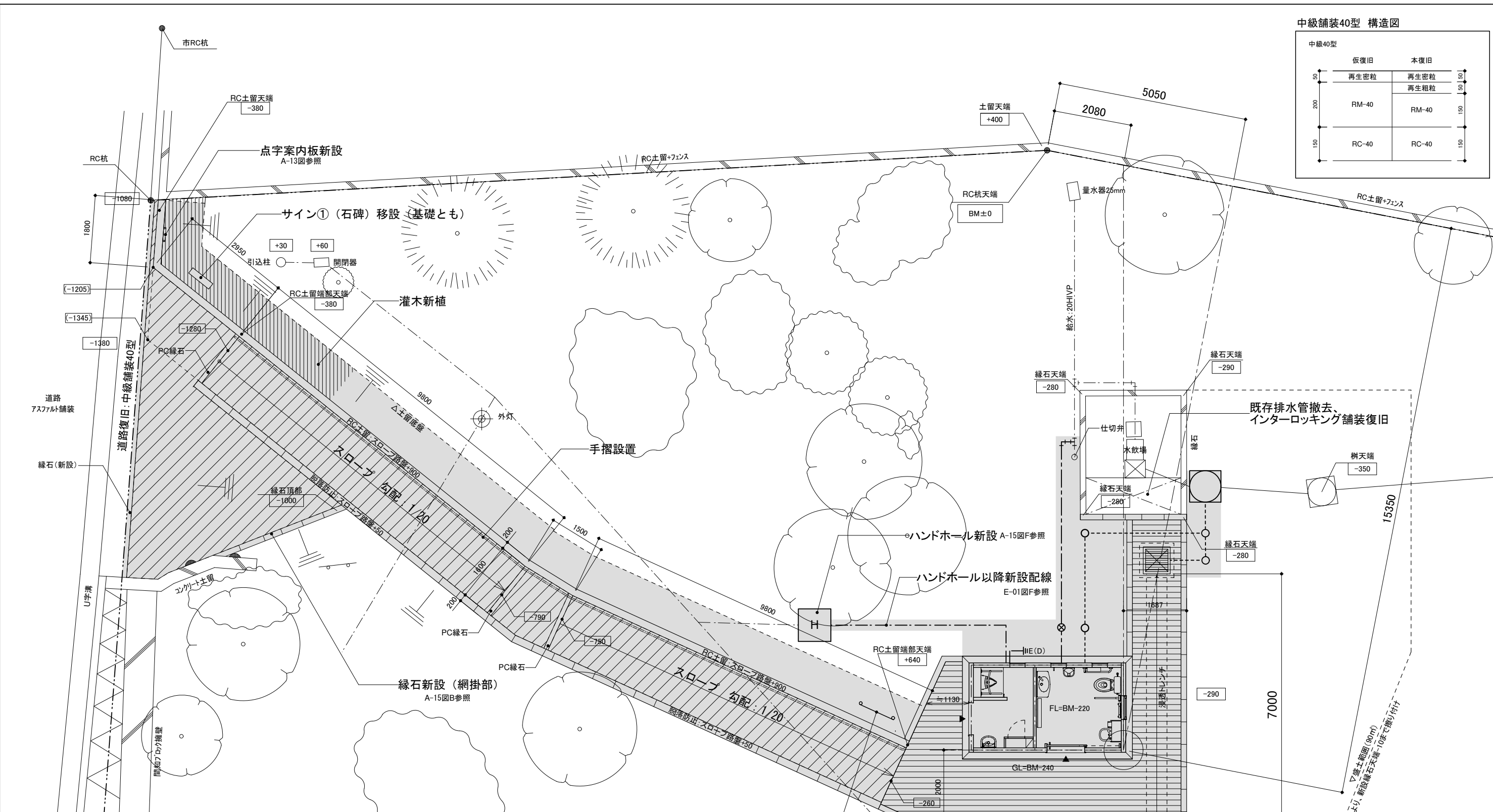
押縁:SUS304 □9×9×1.2 HL仕上

画面:アルミ板t2  
印刷:顔料インク印刷  
凸部:UV印刷  
仕上:電子線硬化型樹脂塗装

※看板内容は東京都建築物バリアフリー条例に定める「案内設備」に適合するものとし、内容については、緑と公園課及び監督員と協議の上決定のこと。  
※上記協議期間として、看板設置3か月前までには版下作成・提出のこと

中級舗装40型 構造図

層厚	中級40型	
	仮復旧	本復旧
50	再生密粒	再生密粒
200	RM-40	RM-40
150	RC-40	RC-40



凡例		雨水浸透施設設置計算書		
	雨水抑制上の整備範囲 (150㎡)	必要抑制量	$150 \times 0.06 =$	9.00m <sup>3</sup>
	透水性インターロッキングブロック舗装 (23㎡)	自然浸透量	$80 \times 0.02 =$	1.60m <sup>3</sup>
	透水性アスファルト舗装 (57㎡)	浸透樹浸透量	$2.007 \times 2 =$	4.014m <sup>3</sup>
	灌木新植 (7㎡): サツキ5株/㎡	浸透トレンチ浸透量	$0.484 \times 7.0 =$	3.388m <sup>3</sup>
	浸透樹・浸透トレンチ A-15図D参照	合計浸透量		9.002m <sup>3</sup>

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名	調布市上ノ原公園トイレ設置工事	図面名	外構計画図	縮尺	1/100
作図	令和8年1月	図面番号	A-14		

<p><b>A</b> 緑石 透水性インターロッキング舗装—ダスト舗装</p> <p>PC緑石: 120×120×60 透水性インターロッキングブロックt80 ダスト舗装(転圧後) モルタル 捨コンクリート 砕石(RC-40) 敷砂層 不織布 フィルター層 砕石(RC-30)</p> <p>緑石・インターロッキングブロックは東京たまエコセメント製品とする</p>	<p><b>B</b> 緑石 透水性アスファルト舗装—ダスト舗装</p> <p>PC緑石: 120×120×60 透水性アスファルト舗装 ダスト舗装(転圧後) モルタル 捨コンクリート 砕石(RC-40) フィルター層 砕石(RC-30)</p> <p>緑石は東京たまエコセメント製品とする</p>	<p><b>C</b> 手摺詳細</p> <p>手摺: アルミ型材+木目調樹脂カバ―42.7φ 金ゴテ仕上げ 立上り壁: 打放補修 PC緑石: 300×180・210 透水性アスファルト舗装 フィルター層 砕石(RC-30) モルタル 捨コンクリート 砕石(RC-40) 壁向きエンド</p> <p>緑石は東京たまエコセメント製品とする</p>		
<p><b>D</b> 浸透トレンチ</p> <p>単粒度砕石S-30(4号) ポリプロピレン製浸透パイプ 内径200φ外径280φ 透水シート 敷砂t100</p> <p>※<math>K=3.5 \times 10^{-3} \text{cm/sec}</math> <math>\alpha=0.81</math> 置換材の空隙率 <math>\beta=30\%</math> として 単位浸透量: 0.357m<sup>3</sup>/h 単位貯留量: 0.127m<sup>3</sup>/m 合計: 0.484m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>・h</p> <p>浸透パイプは東京たまエコセメント製品とする</p>	<p><b>E</b> 浸透樹(角型)</p> <p>SUS製細目グレーチング蓋: 600□用 T-2 H60 パンチングバスケット 600用 SUS製パンチングメタルt0.8 Φ5×P15 角樹用縁塊 角樹用側塊 単粒度砕石S-30(4号) 透水シート 管口フィルター SUS製バネ式8mmメッシュ 浸透 角樹 浸透 底塊リング 浸透 底塊フィルター 敷砂t100</p> <p>※<math>K=3.5 \times 10^{-3} \text{cm/sec}</math> <math>\alpha=0.81</math> 置換材の空隙率 <math>\beta=30\%</math> として 単位浸透量: 1.406m<sup>3</sup>/h 単位貯留量: 0.601m<sup>3</sup>/個 合計: 2.007m<sup>3</sup>/個<sup>2</sup>・h</p> <p>浸透樹等は東京たまエコセメント製品とする</p>	<p><b>F</b> ハンドホール</p> <p>鋳鉄蓋 Φ600 中耐重SUS鍍付 砕石(RC-40) 水抜穴(止水栓付)</p> <p>※国土交通省型 H1-6</p> <p>ハンドホールはエコセメント製品とする</p>		
<p>■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号 ■ 管理建築士 川瀬 康和 ■ 一級建築士 第309807号</p>		<p>工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事 作図 令和8年1月</p>	<p>図面名 外構詳細図 図面番号 A-15</p>	<p>縮尺 1/20</p>

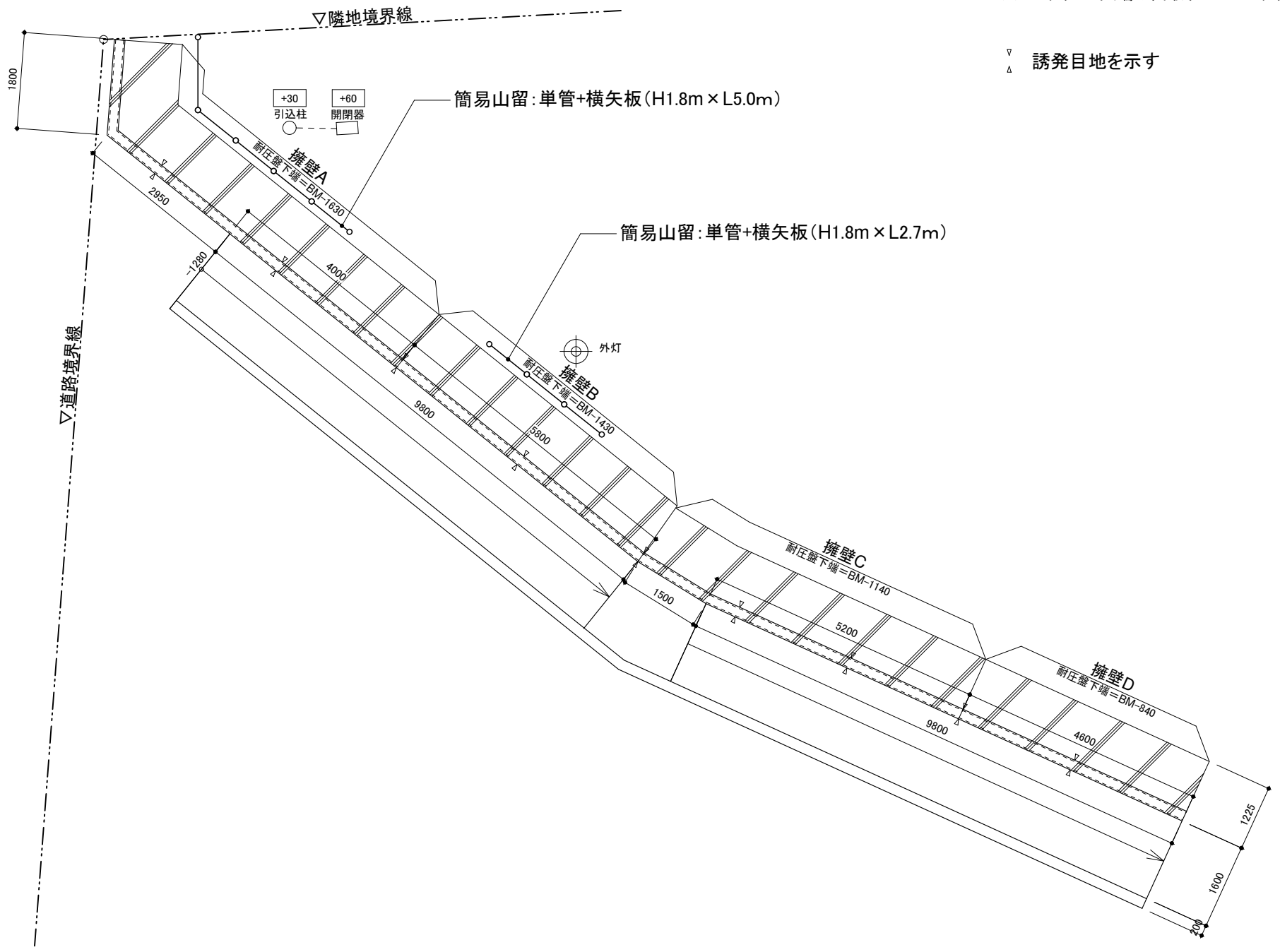
立上壁:コンクリート打放補修  
 誘発目地@3m程度(エラストイト充填)  
 Fc21N/mm<sup>2</sup> スラブ18cm  
 水抜き穴75Φ@(3㎡につき1箇所)

鉄筋:SD295 D13 D10(幅止筋@1000)

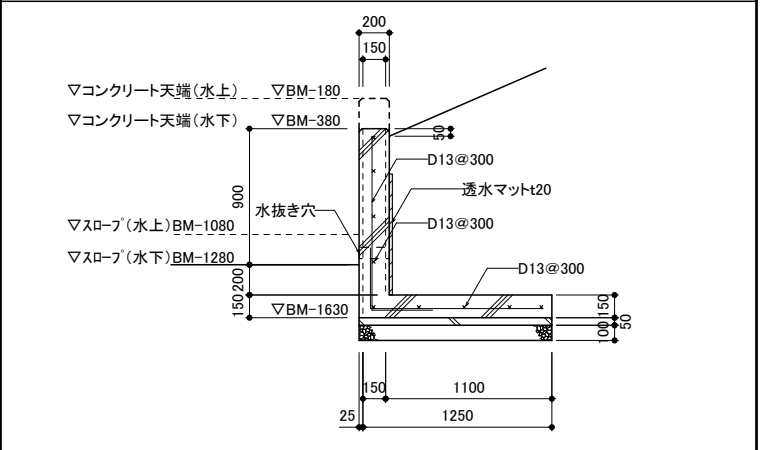
地業:捨コンクリートt50  
 砕石RC-40

※コンクリート天端は面取りの上コンクリート金ゴテ仕上げとする

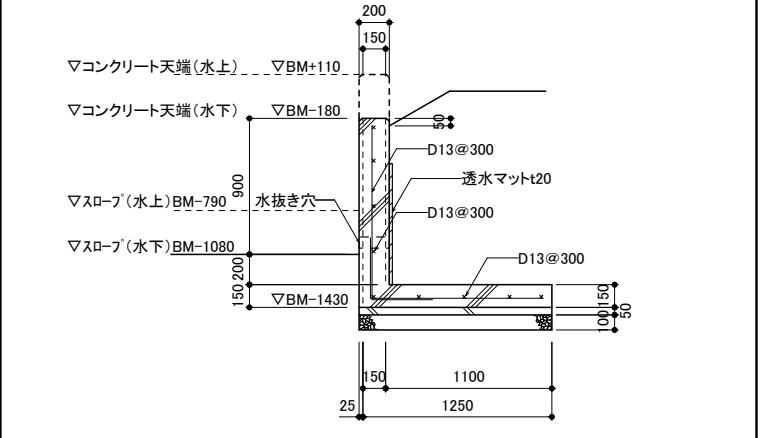
▽ 誘発目地を示す



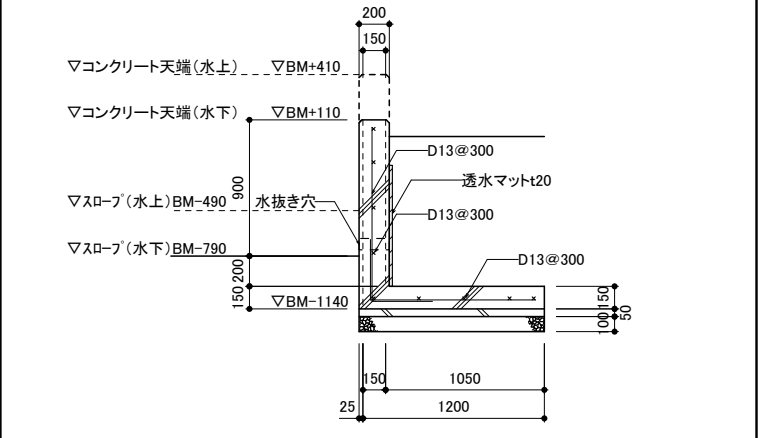
擁壁A断面図 S=1/50



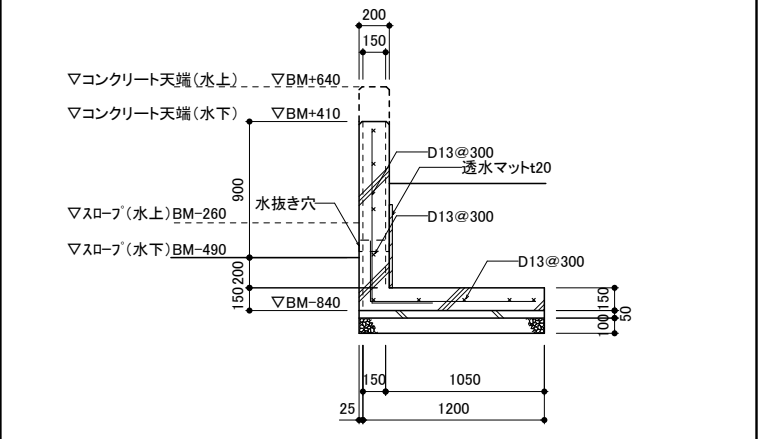
擁壁B断面図 S=1/50



擁壁C断面図 S=1/50



擁壁D断面図 S=1/50

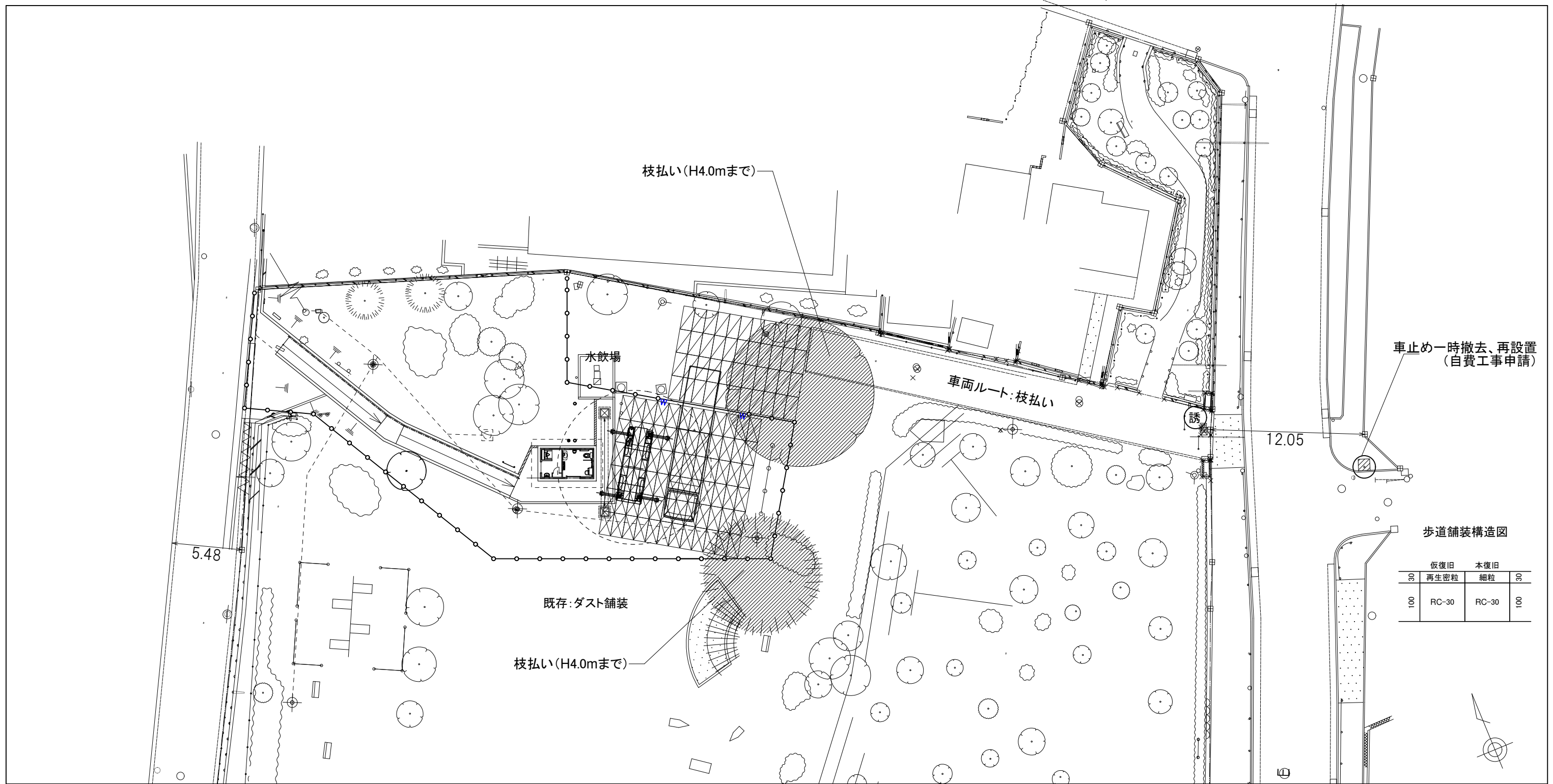


■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事  
 作図 令和8年1月

図面名 RC擁壁計画図  
 図面番号 A-16

縮尺 1/100・50

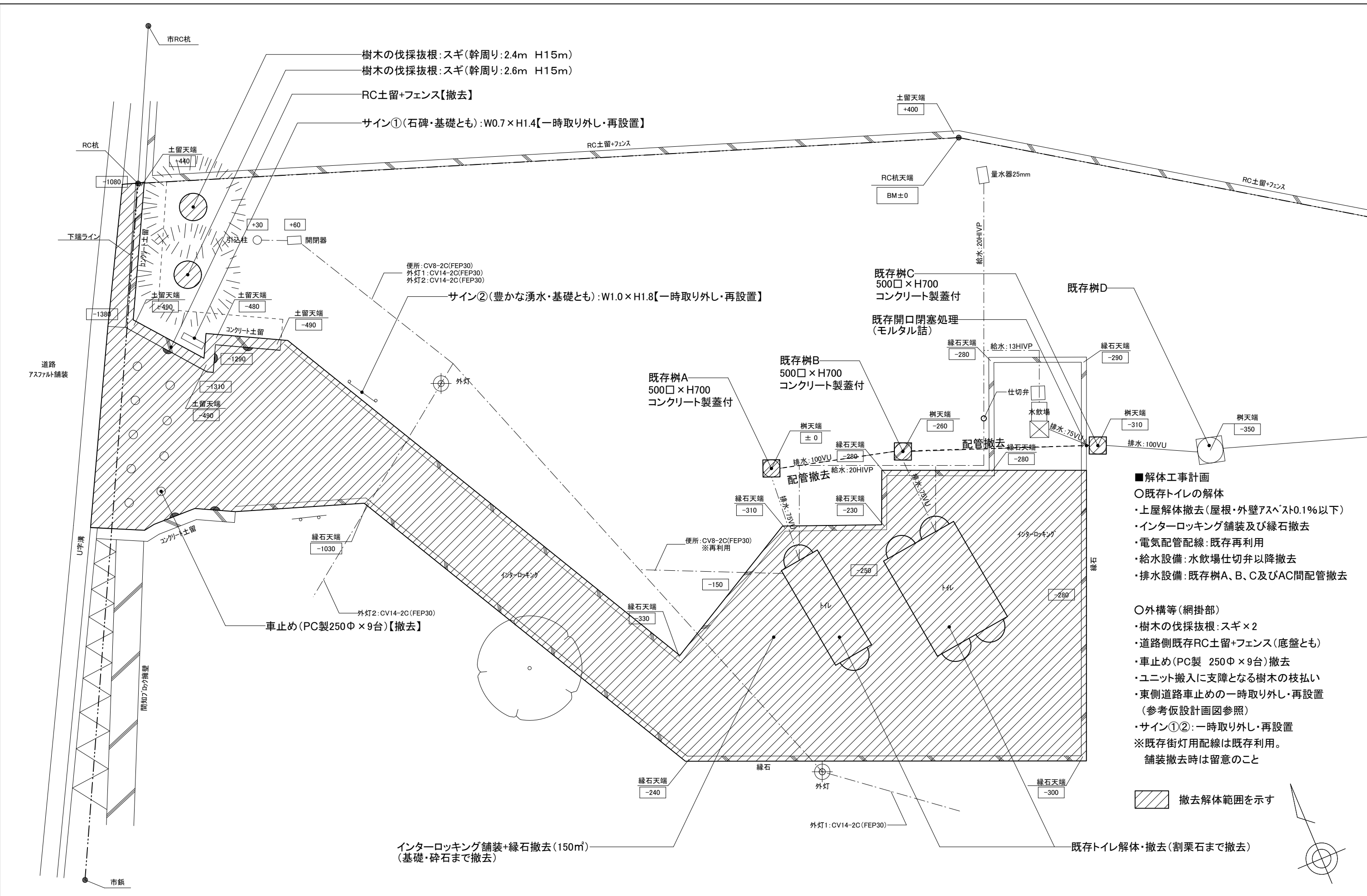


凡例	
	仮囲: B型バリケード(上部シート張り、ビニロンテープ固定)
	キャスターゲート
	交通誘導員
	プラ敷: 3×6判(44枚)※搬入時等必要な時に敷設
	敷鉄板: 3×6判(72枚)※常設

- ・解体工事に先立ってB型バリケードによる仮囲いを設ける。
  - ・バリケード下部に巾木等の侵入防止を施す。
  - ・バリケードにはチューブ式保安灯を設置する。
  - ・車両の出入りに際して、交通誘導員を配置する。
  - ・工事期間中、公園利用者を対象とした仮設トイレは設けない。
  - ・工事完了にあたって、工事利用地内に不陸、段差がないように整地を行う。
- 
- ・ユニット据付: ラフタークレーン(35t)搬送トラック(14t)を想定。
  - ・仮囲い内は敷地鉄板を敷設する。
  - ・ラフター走行部はプラ敷きにより養生する。
  - ・車両通行部にかかる既存樹木の枝はりは、高さ4m以下の部分を伐採する。
  - ・東側道路対向の車止めがユニット搬入に支障となるため、撤去・再設置を行う

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名	調布市上ノ原公園トイレ設置工事	図面名	参考仮設計画図	縮尺	1/300
作図	令和8年1月	図面番号	A-17		



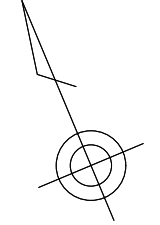
樹木の伐採抜根:スギ(幹周リ:2.4m H15m)  
 樹木の伐採抜根:スギ(幹周リ:2.6m H15m)  
 RC土留+フェンス【撤去】  
 サイン①(石碑・基礎とも):W0.7×H1.4【一時取り外し・再設置】

サイン②(豊かな湧水・基礎とも):W1.0×H1.8【一時取り外し・再設置】

- 解体工事計画
- 既存トイレの解体
  - ・上屋解体撤去(屋根・外壁アスベスト0.1%以下)
  - ・インターロッキング舗装及び緑石撤去
  - ・電気配管配線:既存再利用
  - ・給水設備:水飲場仕切弁以降撤去
  - ・排水設備:既存樹A、B、C及びAC間配管撤去

- 外構等(網掛部)
- ・樹木の伐採抜根:スギ×2
  - ・道路側既存RC土留+フェンス(底盤とも)
  - ・車止め(PC製 250Φ×9台)撤去
  - ・ユニット搬入に支障となる樹木の枝払い
  - ・東側道路車止めの一時取り外し・再設置(参考仮設計画図参照)
  - ・サイン①②:一時取り外し・再設置
- ※既存街灯用配線は既存利用。  
 舗装撤去時は留意のこと

撤去解体範囲を示す

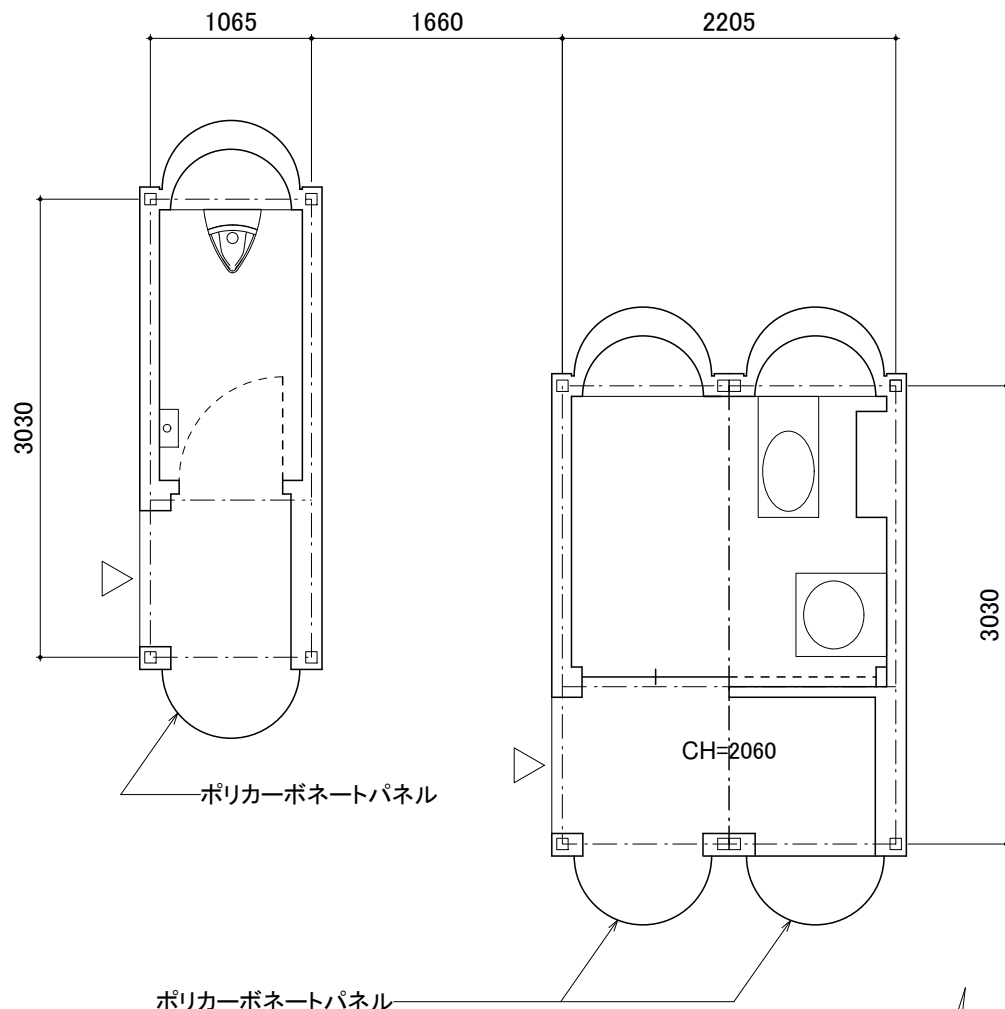


■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

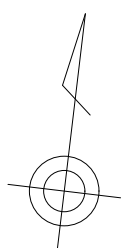
工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事  
 作図 令和8年1月

図面名 解体範囲図  
 図面番号 A-18

縮尺 1/100

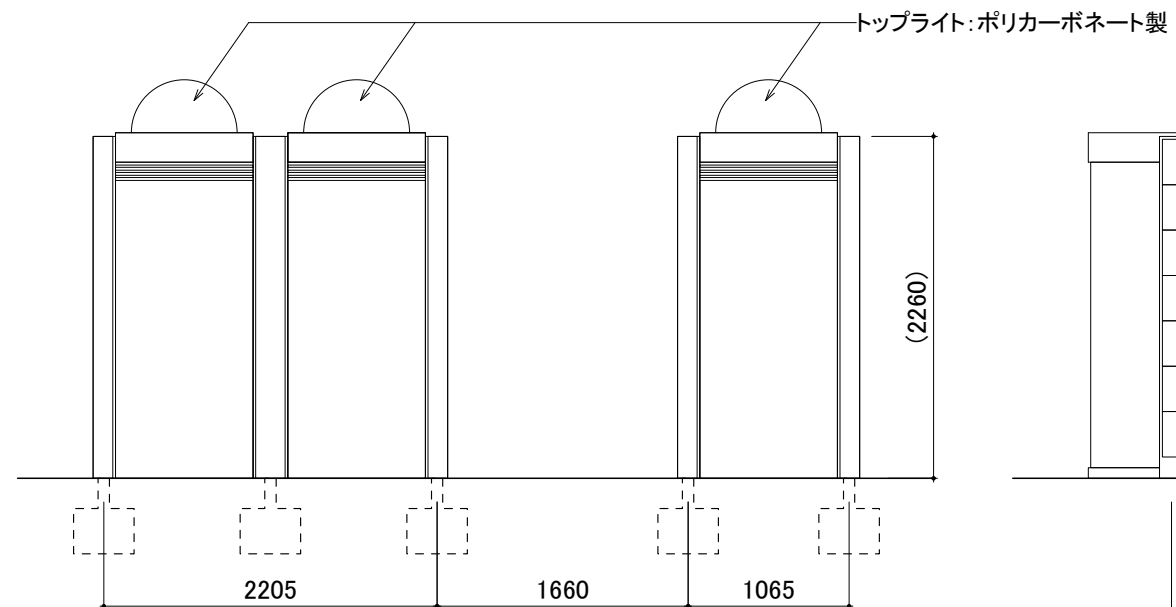


平面図

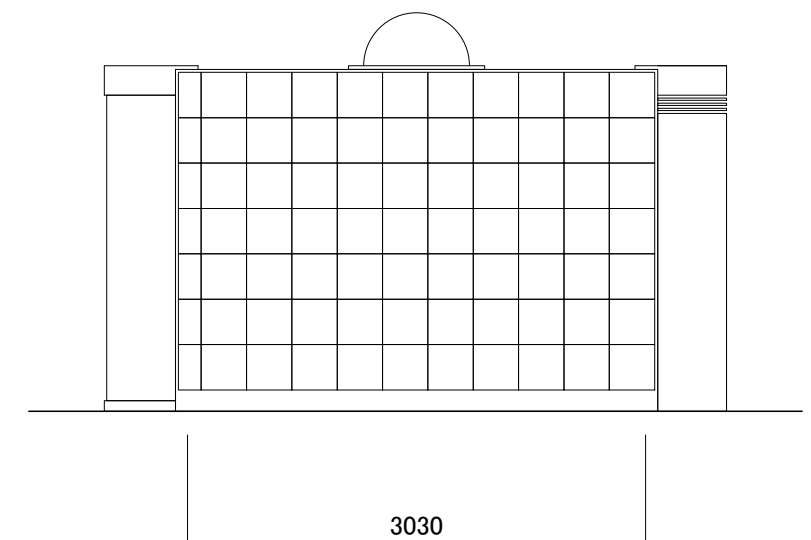


仕上表

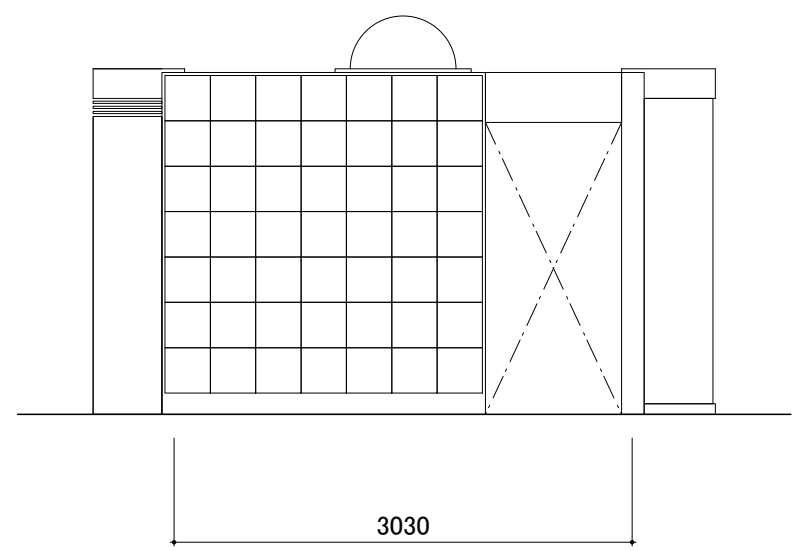
部位	材料	アスベストの含有
屋根	金属パネル	なし
外壁	タイル貼・金属パネル	なし
軒裏	金属パネル	なし
内壁	金属パネル	なし
天井	金属パネル	なし
床	モルタル下地100角タイル	なし
建具	鋼製建具	なし



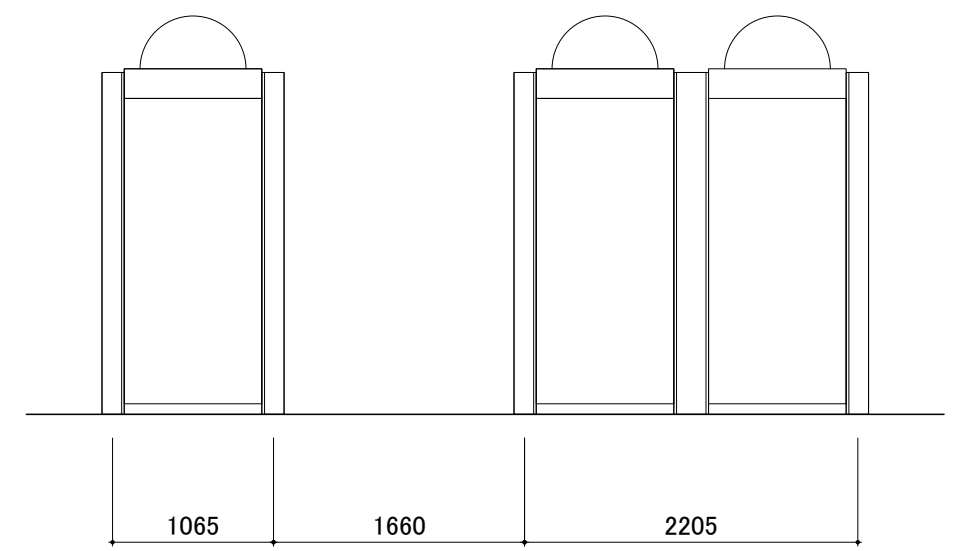
北立面図



東立面図

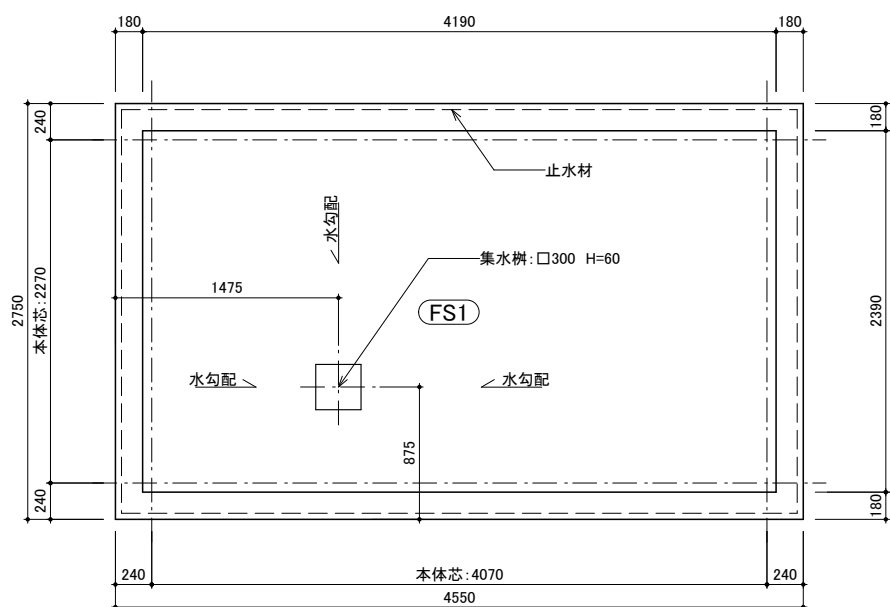


西立面図

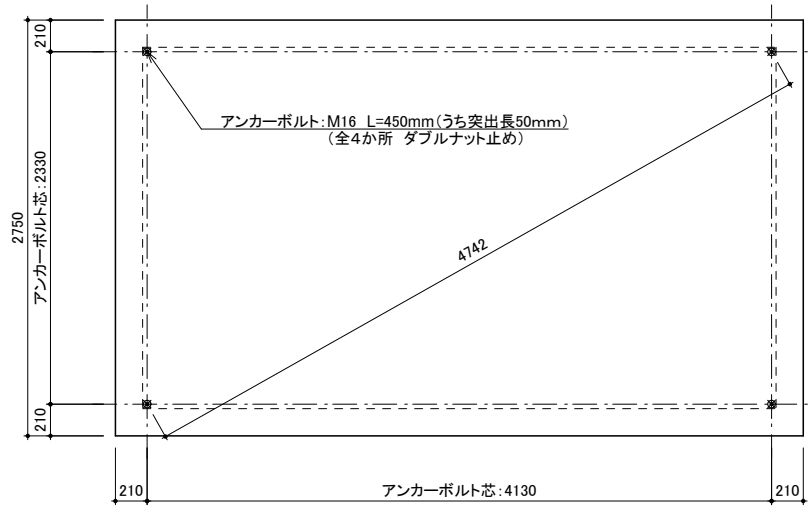


南立面図

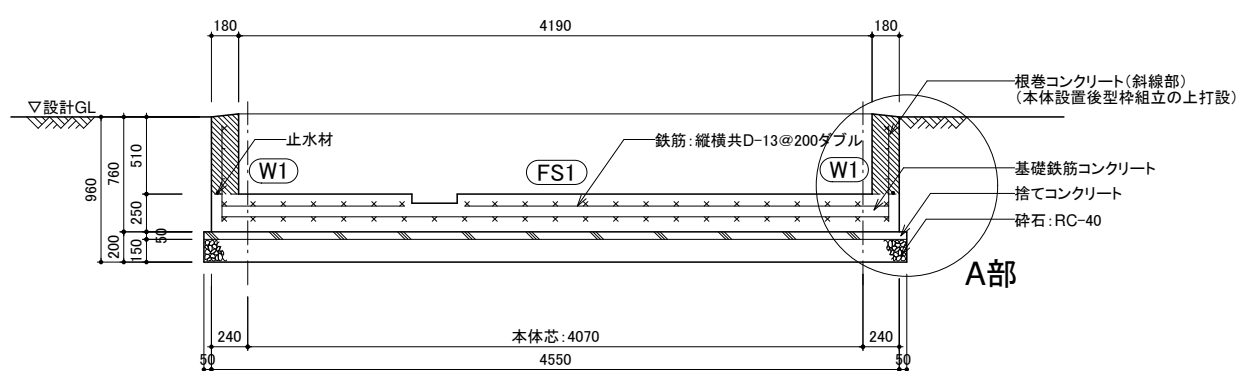




基礎伏図 S=1/50



アンカーボルト配置図 S=1/50



基礎断面図 S=1/50

壁リスト表 S=1/50

符号	W1
断面	
厚さ	180
縦筋	D10-@200シングル
横筋	D10-@200シングル

天端は金ゴテ仕上げとする

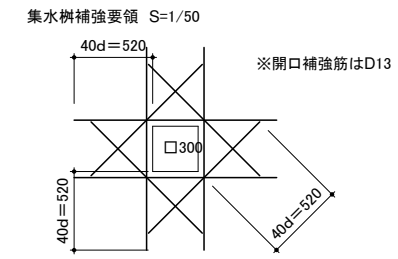
基礎リスト表 S=1/50

符号	FS1
断面	
厚さ	250
鉄筋	D13-@200ダブル
横筋	D13-@200ダブル

構造仕様

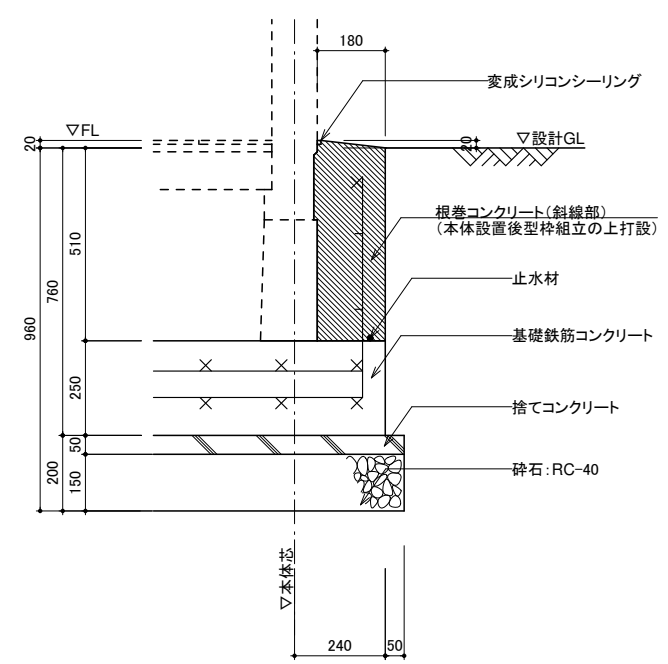
コンクリート	躯体	Fc-21N/mm2スランプ18cm
	捨てコン	Fc-18N/mm2スランプ15cm
鉄筋	D16以下	SD295
砕石	RC-40	
止水材	12×28(ペントナイト系)	

※地業・コンクリートの各施工及び鉄筋工事は、「東京都建築工事標準仕様書」に準拠すること  
 ※基礎鉄筋コンクリート及びアンカーボルトは、一次側現場施工

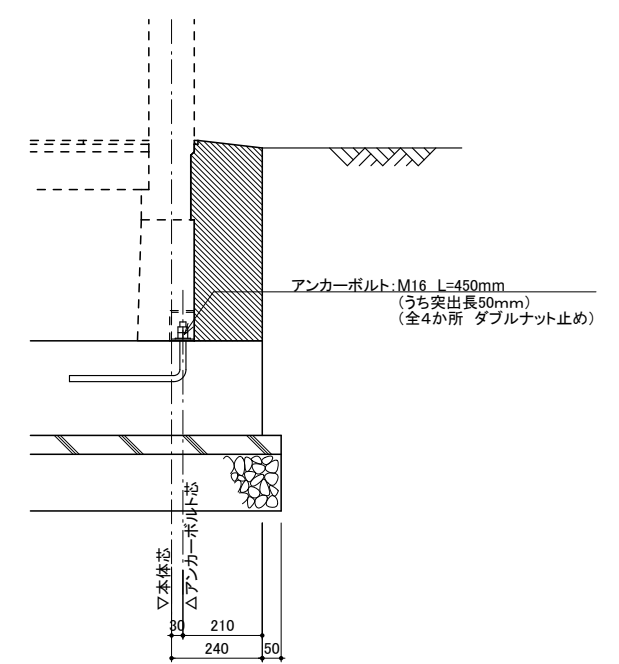


鉄筋凡例

×	D13
-	D10



A部詳細図 S=1/20



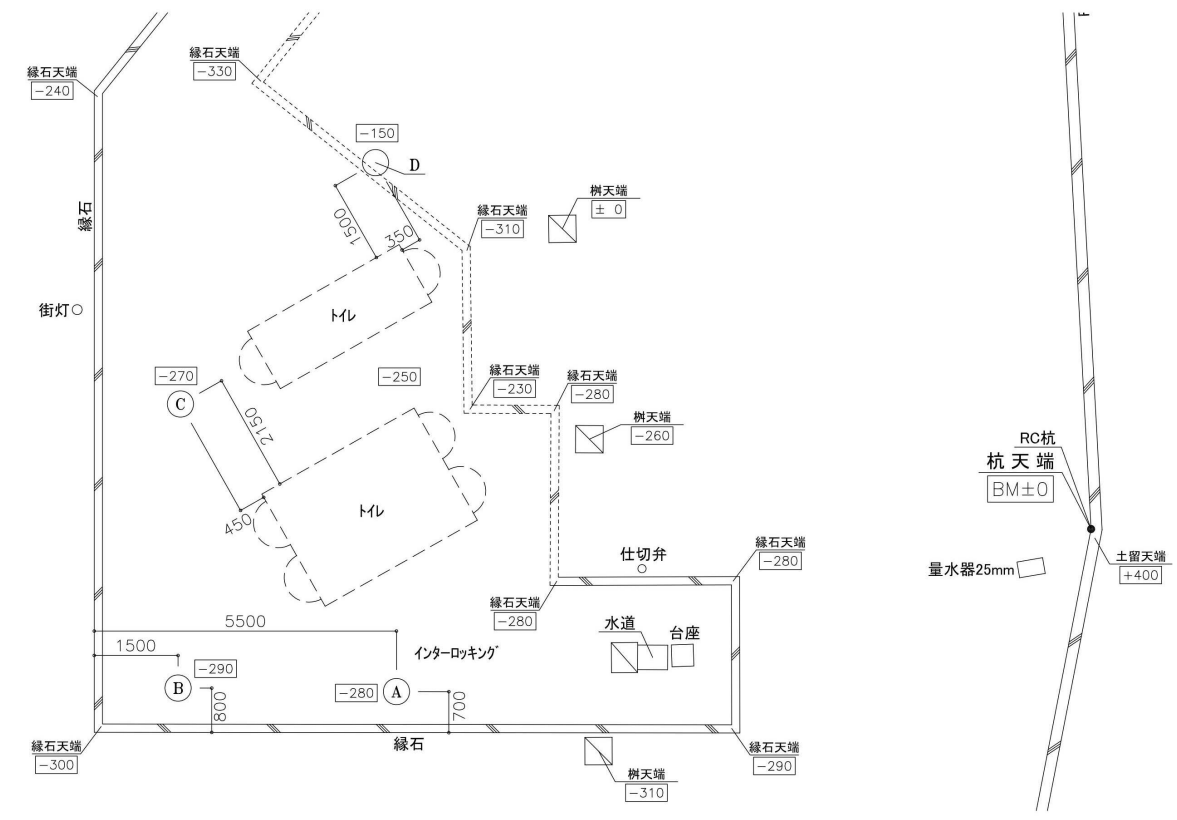
アンカーボルト詳細図 S=1/20

物件名称		上ノ原公園		測点番号 A	
物件住所		東京都調布市栗崎2-6-6		年月日 2025年7月17日	
標高		BM -280 mm		最終貫入長 8.50 m	
孔内水位		水位なし		試験者 竹中 大輔	
天気		晴		機械の種類 半自動	
荷重 Wsw kN	半回転数 Na	貫入長 D m	貫入量 L cm	1m当りの半回転数 A5w	記事
推定 柱状図	荷重 Wsw kN	貫入量 1 m 当り 半回転数 A5w	換算 N 値	支持力 検討 範囲	
1.00	7	0.25	25	28	ガリガリ
1.00	35	0.50	25	140	//
1.00	9	0.75	25	36	
1.00	12	1.00	25	48	
1.00	11	1.25	25	44	
1.00	16	1.50	25	64	
1.00	9	1.75	25	36	
1.00	10	2.00	25	40	
1.00	16	2.25	25	64	
1.00	18	2.50	25	72	
1.00	11	2.75	25	44	
1.00	8	3.00	25	32	
1.00	12	3.25	25	48	
1.00	13	3.50	25	52	
1.00	7	3.75	25	28	
1.00	14	4.00	25	56	
1.00	20	4.25	25	80	
1.00	14	4.50	25	56	
1.00	5	4.75	25	20	
1.00	8	5.00	25	32	
1.00	18	5.25	25	72	
1.00	28	5.50	25	112	
1.00	20	5.75	25	80	
1.00	14	6.00	25	56	
1.00	30	6.25	25	120	
1.00	41	6.50	25	164	
1.00	27	6.75	25	108	
1.00	26	7.00	25	104	
1.00	34	7.25	25	136	
1.00	28	7.50	25	112	
1.00	13	7.75	25	52	
1.00	10	8.00	25	40	
1.00	7	8.25	25	28	
1.00	80	8.50	25	320	ガリガリ

物件名称		上ノ原公園		測点番号 B	
物件住所		東京都調布市栗崎2-6-6		年月日 2025年7月17日	
標高		BM -290 mm		最終貫入長 9.45 m	
孔内水位		水位なし		試験者 竹中 大輔	
天気		晴		機械の種類 半自動	
荷重 Wsw kN	半回転数 Na	貫入長 D m	貫入量 L cm	1m当りの半回転数 A5w	記事
推定 柱状図	荷重 Wsw kN	貫入量 1 m 当り 半回転数 A5w	換算 N 値	支持力 検討 範囲	
1.00	5	0.25	25	20	ガリガリ
1.00	66	0.50	25	264	//
1.00	12	0.75	25	48	
1.00	12	1.00	25	48	
1.00	9	1.25	25	36	
1.00	12	1.50	25	48	
1.00	6	1.75	25	24	
1.00	9	2.00	25	36	
1.00	13	2.25	25	52	
1.00	19	2.50	25	76	
1.00	26	2.75	25	104	
1.00	26	3.00	25	104	
1.00	25	3.25	25	100	
1.00	21	3.50	25	84	
1.00	16	3.75	25	64	
1.00	14	4.00	25	56	
1.00	20	4.25	25	80	
1.00	13	4.50	25	52	
1.00	12	4.75	25	48	
1.00	14	5.00	25	56	
1.00	26	5.25	25	104	
1.00	32	5.50	25	128	
1.00	17	5.75	25	68	
1.00	23	6.00	25	92	
1.00	41	6.25	25	164	
1.00	30	6.50	25	120	
1.00	46	6.75	25	184	
1.00	28	7.00	25	112	
1.00	46	7.25	25	184	
1.00	24	7.50	25	96	
1.00	45	7.75	25	180	
1.00	16	8.00	25	64	
1.00	36	8.25	25	144	
1.00	8	8.50	25	32	
1.00	5	8.75	25	20	
1.00	5	9.00	25	20	
1.00	40	9.25	25	160	
1.00	80	9.45	20	400	ガリガリ

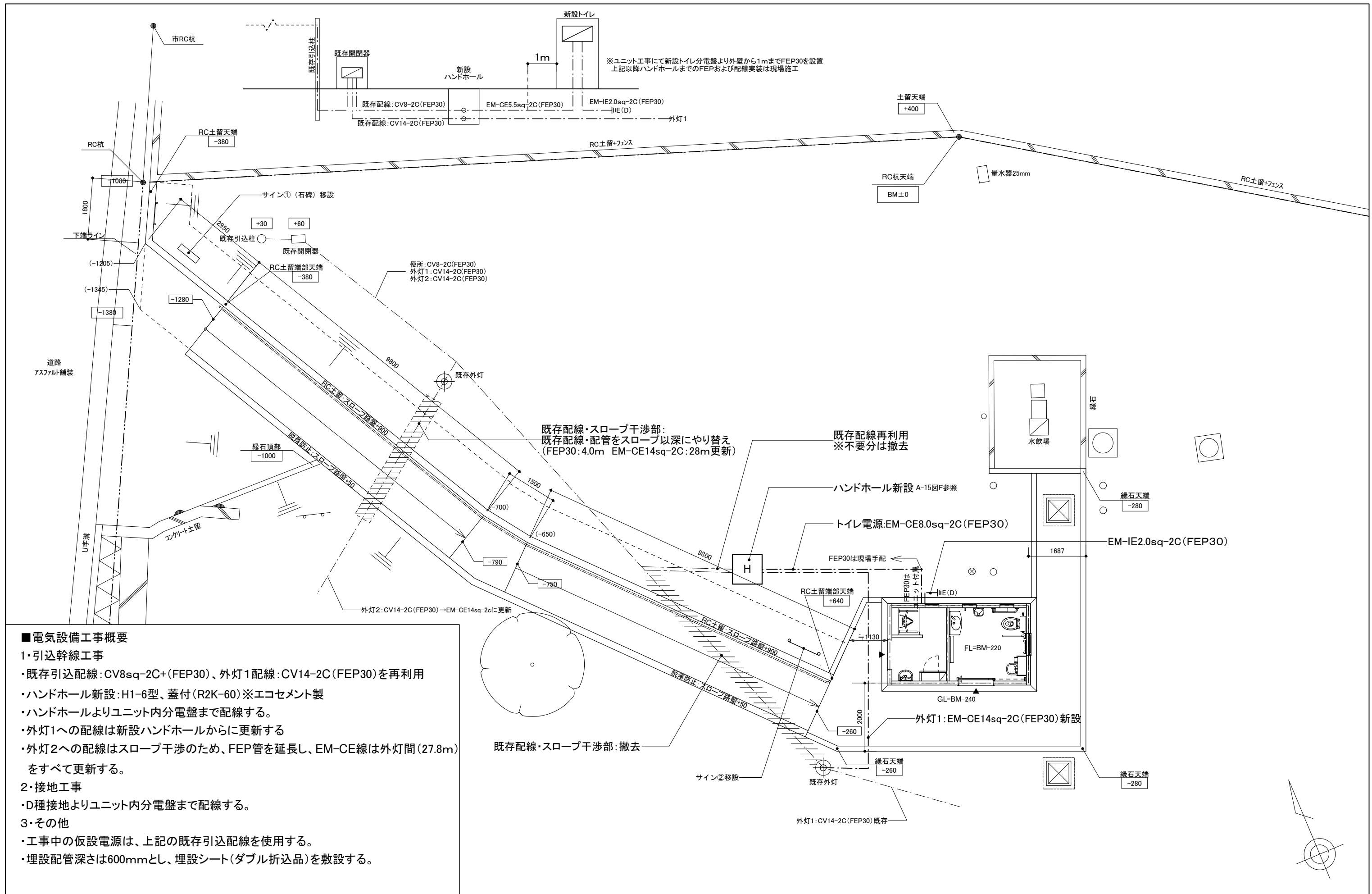
物件名称		上ノ原公園		測点番号 C	
物件住所		東京都調布市栗崎2-6-6		年月日 2025年7月17日	
標高		BM -270 mm		最終貫入長 9.55 m	
孔内水位		水位なし		試験者 竹中 大輔	
天気		晴		機械の種類 半自動	
荷重 Wsw kN	半回転数 Na	貫入長 D m	貫入量 L cm	1m当りの半回転数 A5w	記事
推定 柱状図	荷重 Wsw kN	貫入量 1 m 当り 半回転数 A5w	換算 N 値	支持力 検討 範囲	
1.00	5	0.25	25	20	ガリガリ
1.00	14	0.50	25	56	シャリシャリ
1.00	7	0.75	25	28	
1.00	3	1.00	25	12	
1.00	4	1.25	25	16	
1.00	8	1.50	25	32	
1.00	6	1.75	25	24	
1.00	6	2.00	25	24	
1.00	18	2.25	25	72	
1.00	16	2.50	25	64	
1.00	6	2.75	25	24	
1.00	12	3.00	25	48	
1.00	12	3.25	25	48	
1.00	10	3.50	25	40	
1.00	14	3.75	25	56	
1.00	20	4.00	25	80	
1.00	30	4.25	25	120	
1.00	26	4.50	25	104	
1.00	18	4.75	25	72	
1.00	22	5.00	25	88	
1.00	32	5.25	25	128	
1.00	64	5.50	25	256	
1.00	21	5.75	25	84	
1.00	18	6.00	25	72	
1.00	20	6.25	25	80	
1.00	14	6.50	25	56	
1.00	33	6.75	25	132	
1.00	26	7.00	25	104	
1.00	44	7.25	25	176	
1.00	23	7.50	25	92	
1.00	21	7.75	25	84	
1.00	11	8.00	25	44	
1.00	13	8.25	25	52	
1.00	6	8.50	25	24	
1.00	4	8.75	25	16	
1.00	4	9.00	25	16	
1.00	10	9.25	25	40	
1.00	16	9.50	25	64	
1.00	80	9.55	5	1600	ガリガリ

物件名称		上ノ原公園		測点番号 D	
物件住所		東京都調布市栗崎2-6-6		年月日 2025年7月17日	
標高		BM -150 mm		最終貫入長 9.45 m	
孔内水位		水位なし		試験者 竹中 大輔	
天気		晴		機械の種類 半自動	
荷重 Wsw kN	半回転数 Na	貫入長 D m	貫入量 L cm	1m当りの半回転数 A5w	記事
推定 柱状図	荷重 Wsw kN	貫入量 1 m 当り 半回転数 A5w	換算 N 値	支持力 検討 範囲	
1.00	自沈	0.25	25	0	ゾンワリ
1.00	3	0.50	25	12	
1.00	5	0.75	25	20	
1.00	6	1.00	25	24	
1.00	3	1.25	25	12	
1.00	4	1.50	25	16	
1.00	3	1.75	25	12	
1.00	3	2.00	25	12	
1.00	5	2.25	25	20	
1.00	8	2.50	25	32	
1.00	3	2.75	25	12	
1.00	6	3.00	25	24	
1.00	4	3.25	25	16	
1.00	10	3.50	25	40	
1.00	8	3.75	25	32	
1.00	8	4.00	25	32	
1.00	12	4.25	25	48	
1.00	10	4.50	25	40	
1.00	8	4.75	25	32	
1.00	17	5.00	25	68	
1.00	24	5.25	25	96	
1.00	18	5.50	25	72	
1.00	18	5.75	25	72	
1.00	24	6.00	25	96	
1.00	26	6.25	25	104	
1.00	34	6.50	25	136	
1.00	27	6.75	25	108	
1.00	28	7.00	25	112	
1.00	46	7.25	25	184	
1.00	27	7.50	25	108	
1.00	22	7.75	25	88	
1.00	9	8.00	25	36	
1.00	6	8.25	25	24	
1.00	3	8.50	25	12	
1.00	3	8.75	25	12	
1.00	3	9.00	25	12	
1.00	18	9.25	25	72	シャリシャリ
1.00	80	9.45	20	400	ガリガリ



■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名	調布市上ノ原公園トイレ設置工事	図面名	柱状図	縮尺	N.S
作図	令和8年1月	図面番号	S-03		



■電気設備工事概要

1・引込幹線工事

- ・既存引込配線: CV8sq-2C+ (FEP30)、外灯1配線: CV14-2C (FEP30)を再利用
- ・ハンドホール新設: H1-6型、蓋付 (R2K-60) ※エコセメント製
- ・ハンドホールよりユニット内分電盤まで配線する。
- ・外灯1への配線は新設ハンドホールからに更新する
- ・外灯2への配線はスロープ干渉のため、FEP管を延長し、EM-CE線は外灯間 (27.8m) をすべて更新する。

2・接地工事

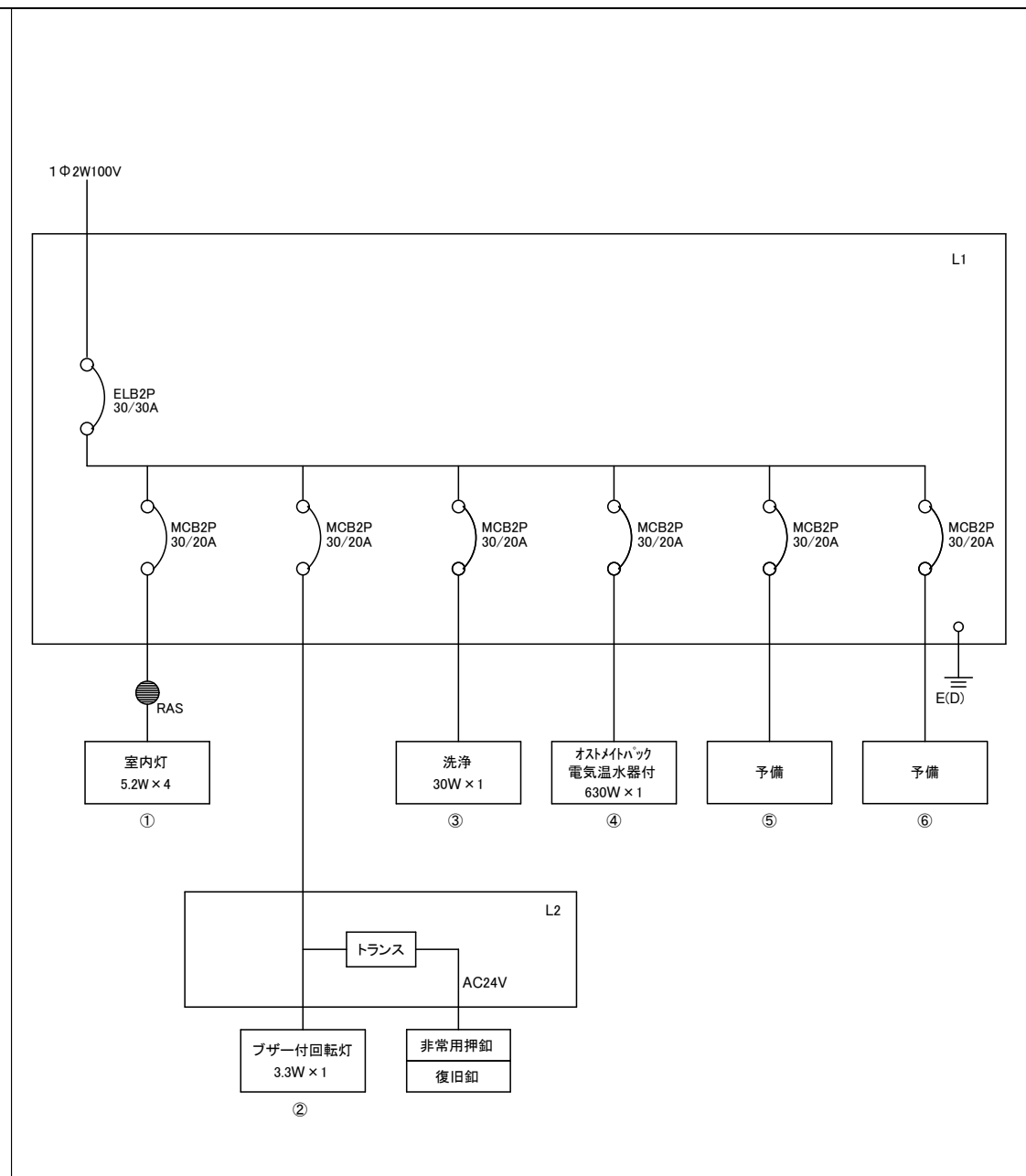
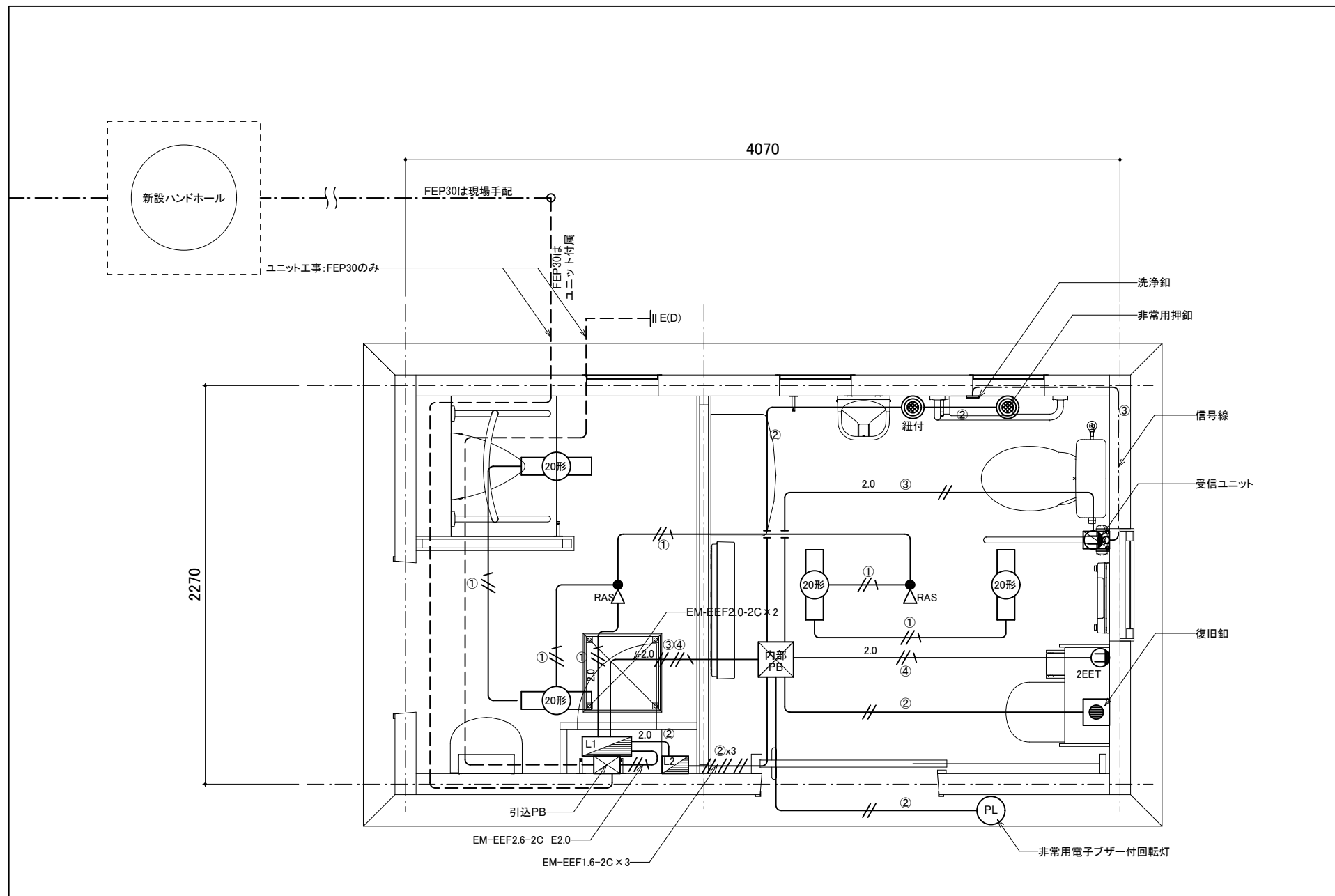
- ・D種接地よりユニット内分電盤まで配線する。

3・その他

- ・工事中の仮設電源は、上記の既存引込配線を使用する。
- ・埋設配管深さは600mmとし、埋設シート (ダブル折込品) を敷設する。

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名	調布市上ノ原公園トイレ設置工事	図面名	電気設備図	縮尺 1/100
作図	令和8年1月	図面番号	E-01	



凡例

	EM-EEF1.6-2C
	EM-EEF1.6-3C
	EM-EEF2.0-2C
	EM-EEF2.0-3C
	内部PB 200×200×200 WPVE製
	ユニット工事: FEP30(配線は一次側現場施工)

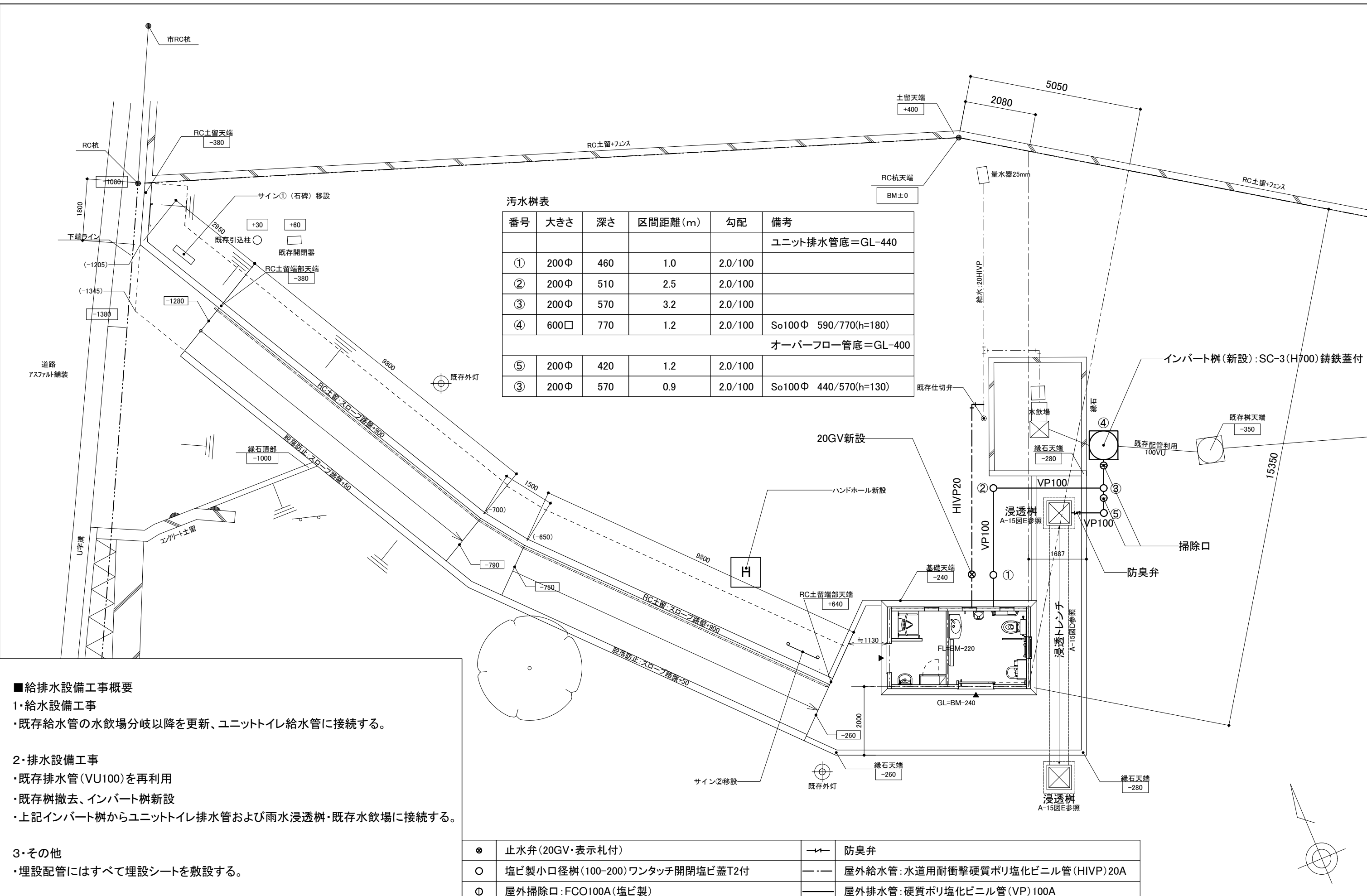
特記  
 ・ケーブルはPF管で保護する。  
 ・室内灯は天井取り付けとする。  
 ・電気配線実線部はユニット本体に含む。  
 ・電位配線点線部は一次側現場施工  
 ・アースの必要なものに関してはすべて接地工事施工とする。  
 ・接地工事は一次側現場施工  
 ・空配管には呼び線を入線のこと。  
 ・電線はエコケーブルを使用する。

参考図

室内灯(20型)	N	非常用電子ブザー付回転灯	N	記号	名称	備考	N
天井取付・LED	4	防雨型、黄色灯	1	L1	分電盤	樹脂製	1
記号		記号		L2	警報用スペースボックス	樹脂製	1
	LED 800lm 5.2W		LED 3.3W		トランス	警報用回路用	1
非常用押鈕	N	分電盤 L1	N		リレースイッチ	AC24V	1
30V 0.1A	2	樹脂製	1		熱線センサ付自動スイッチ	室内灯用(天井取付)	2
記号		記号			アースターミナル付接地二口コンセント	オストメイトパック用	1
	紐なし	記号			非常用押鈕	30V 0.1A	各1
	紐付				ブザー解除鈕	30V 3A	1
					受信ユニット用ボックス	ロータンク押鈕信号	1
					引込用PB	ステンレス製アース端子付 (150×150×100)	1

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事  
 図面名 ユニット工事 電気設備図  
 作図 令和8年1月  
 図面番号 E-02  
 縮尺 1/30



汚水樹表

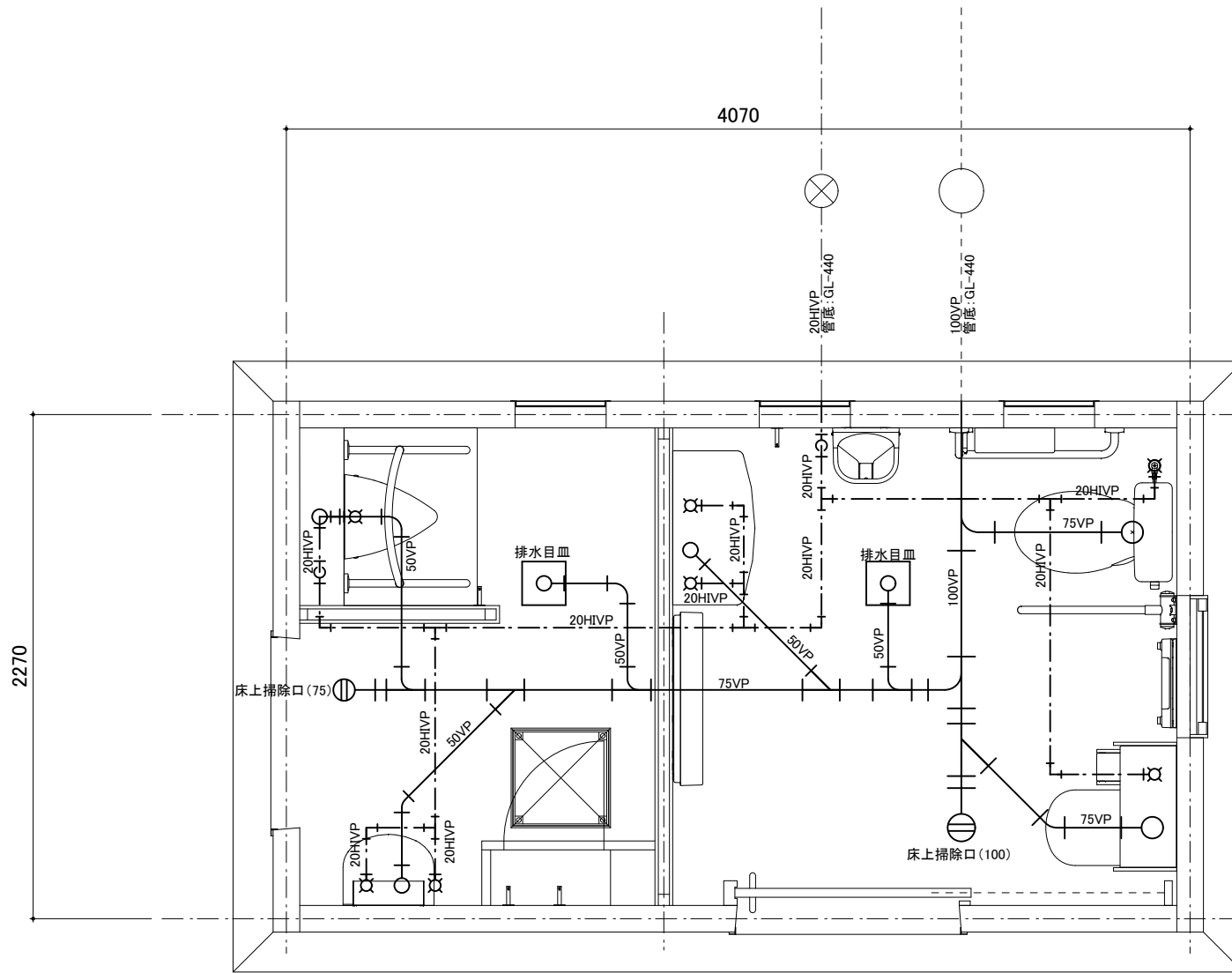
番号	大きさ	深さ	区間距離 (m)	勾配	備考
					ユニット排水管底=GL-440
①	200Φ	460	1.0	2.0/100	
②	200Φ	510	2.5	2.0/100	
③	200Φ	570	3.2	2.0/100	
④	600□	770	1.2	2.0/100	So100Φ 590/770(h=180)
オーバーフロー管底=GL-400					
⑤	200Φ	420	1.2	2.0/100	
⑥	200Φ	570	0.9	2.0/100	So100Φ 440/570(h=130)

- 給排水設備工事概要
- 給水設備工事
    - 既存給水管の水飲場分岐以降を更新、ユニットトイレ給水管に接続する。
  - 排水設備工事
    - 既存排水管(VU100)を再利用
    - 既存樹撤去、インバート樹新設
    - 上記インバート樹からユニットトイレ排水管および雨水浸透樹・既存水飲場に接続する。
  - その他
    - 埋設配管にはすべて埋設シートを敷設する。

⊙	止水弁(20GV・表示札付)	—	防臭弁
○	塩ビ製小口径樹(100-200)ワンタッチ開閉塩ビ蓋T2付	---	屋外給水管:水道用耐衝撃硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP)20A
⊕	屋外掃除口:FCO100A(塩ビ製)	—	屋外排水管:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)100A

■ 一級建築士事務所 東京都 第49648号  
 ■ 管理建築士 川瀬 康和  
 ■ 一級建築士 第309807号

工事名 調布市上ノ原公園トイレ設置工事  
 作図 令和8年1月  
 図面名 給排水設備図  
 図面番号 M-01  
 縮尺 1/100



衛生器具表		
器具	仕様	数量
バリアフリートイレ		
洋便器	タンク(3.9L)+水道直結式・掃除口付	1
普通便座	フタ無し	1
幼児用便座	普通便座一体型	1
洗浄リモコン	有線式(100V)	1
手摺(可動型/はね上げタイプ)	ステンレス製 L=700 34Φ	1
手摺(L型)	ステンレス製 700×700 34Φ	1
二連紙巻器	ステンレス製・棚付き2連	1
洗面器(自動水栓)	壁給水・壁排水・自己発電式	1
ステンレス鏡	耐蝕・盗難防止 450×600	1
コンパクトオストメイトパック	電気温水器3L・石鹸入・停電時洗浄レバー・タッチスイッチ	1
ベビーシート	W780×D135(使用時D560)	1
ベビーチェア	平壁接置タイプ W300×D250	1
フィッティングボード	W400×D87(使用時D560)	1
男子トイレ		
自動洗浄小便器	壁掛け・自己発電・低リップ・汚垂防止床タイル	1
手摺(小便器用)	ステンレス製 600×550 34Φ	1
手洗器(自動水栓)	床給水・床排水・自己発電式	1
ステンレス鏡	耐蝕・盗難防止 450×600	1
共通		
シングルフック	ステンレス製	4
掃除用蛇口	キー式単水栓	2
排水目皿	トラップ付、盗難防止チェーン付	2
床上掃除口	ステンレス製	2

【凡例】

—H1VP—	ユニット給水管	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(H1VP) ※床下配管:硬質ウレタンフォーム断熱材巻
—VP—	ユニット排水管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
— ---	屋外給水管	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(H1VP) 20A
— — —	屋外排水管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 100A

- ・床下給排水の吊り金具はステンレス製とする
- ・給水分岐部に設ける仕切弁には、表示札を設置する。
- ・給水埋設配管にはすべて埋設シートを敷設する。
- ・新設樹は塩ビ製小口径樹(100-200)ワンタッチ開閉塩ビ蓋T2付
- ・ユニットよりの出口 管底=GL-440
- ・ユニット排水管、給水管は外壁面にてソケット突き出し

